

---

# 中部地域における 災害に強い物流システムの構築 に向けた具体的な対応策の提案

1. これまでの検討状況
2. 中部地域の特性を踏まえた検討対象の設定
3. 対応策の提案

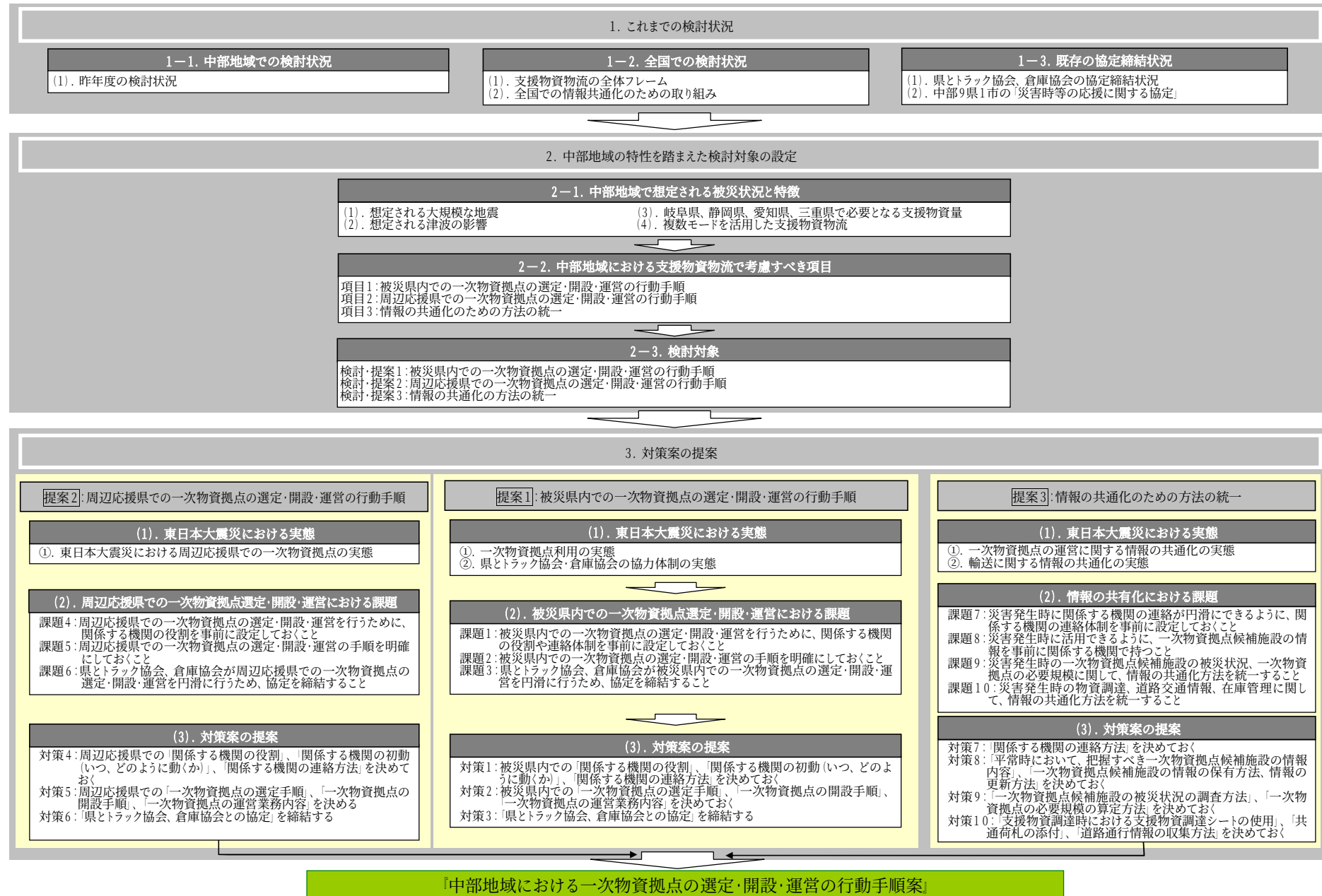
平成25年3月4日（月）  
国土交通省中部運輸局

# 資料中の語句について

資料中で使用している語句を下記に示す。

| 語句                       | 語句の意味                                                                                                                                                                                                    |
|--------------------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 被災県                      | 災害により、大規模な被害を受けた県をいう。                                                                                                                                                                                    |
| 周辺応援県                    | 被災県の支援物資物流、医療活動、被災者の救助、避難者の受け入れ、施設の応急復旧などについて協力する被災県の周辺に位置する県をいう。                                                                                                                                        |
| 被災県災害対策本部の物資チーム（物資チーム）   | 被災県の災害対策本部に設置される、支援物資物流に関わる業務全般を担うチームをいう。物資チームは被災県の支援物資物流担当職員（被災県職員）、被災県内のトラック協会と倉庫協会からの派遣職員（トラック協会派遣職員、倉庫協会派遣職員）と中部運輸局からの派遣職員（中部運輸局派遣職員）で構成する。<br>また、周辺応援県に一次物資拠点が設置される場合は、上記職員の他に周辺応援県の支援物資物流担当職員が加わる。 |
| 周辺応援県応援本部の物資チーム（応援物資チーム） | 周辺応援県の応援本部に設置される、支援物資物流に関わる業務全般を担うチームをいう。応援物資チームは、周辺応援県の支援物資物流担当職員、トラック協会派遣職員、倉庫協会派遣職員で構成される。                                                                                                            |
| 民間物流事業者                  | トラック協会の会員企業、倉庫協会の会員企業および物流関連の指定公共機関をいう。                                                                                                                                                                  |
| 一次物資拠点候補施設（公的施設）         | 県の地域防災計画において広域物資拠点として指定されている、または「平成23年度東海地震等の想定地域における民間の施設・ノウハウを活用した災害に強い物流システムの構築に関する協議会」で選定した公共施設をいう。一部の施設は、中部地方整備局の「広域防災拠点」にも選定されている。                                                                 |
| 一次物資拠点候補施設（民間施設）         | 「平成23年度東海地震等の想定地域における民間の施設・ノウハウを活用した災害に強い物流システムの構築に関する協議会」で選定した90箇所の民間物流事業者が所有する倉庫やトラックターミナルなどの物流施設をいう。一部の施設は、中部地方整備局の「広域防災拠点」にも選定されている。                                                                 |
| 一次物資拠点                   | 全国各地から輸送される支援物資を一次保管や、二次物資拠点や避難所に輸送するための仕分けをする施設をいう。物資チームや応援物資チームが、災害発生時に一次物資拠点候補施設（公的施設）と一次物資拠点候補施設（民間施設）から選定する。                                                                                        |
| 一次物資拠点の管理                | 物資チームや応援物資チームが一次物資拠点の選定を行い、開設、運営にあたって、施設維持（改修）や電力等の確保を行い、一次物資拠点を円滑に稼働させること。                                                                                                                              |
| 一次物資拠点の選定                | 災害発生時に立地地域や施設の被災状況、想定される支援物資量を踏まえて、物資チームや応援物資チームが一次物資拠点候補施設から一次物資拠点として使用する施設を選ぶこと。                                                                                                                       |
| 一次物資拠点の開設                | 災害発生時に、一次物資拠点として選定した施設に対して、一次物資拠点の運営要員や荷役に必要な資機材を準備し、施設を実際に一次物資拠点として稼働可能な状態にすること。                                                                                                                        |
| 一次物資拠点の運営                | 開設された一次物資拠点において、物資チームや応援物資チームからの指示や支援のもと、物資保管、在庫管理、入庫作業（荷降し、検品）、出庫作業（仕分け・荷積み）を行うこと。                                                                                                                      |
| 一次物資拠点の監督                | 物資チームや応援物資チームが一次物資拠点の施設維持（改修）や電力等の確保を行い、一次物資拠点を円滑に稼働させること。                                                                                                                                               |
| 中部地域                     | 富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県の9県をいう。これら9県に名古屋市を加えた9県1市では、「災害時等の応援に関する協定」を締結している。                                                                                                                   |

# 全体フロー



# 1. これまでの検討状況

## 1. これまでの検討状況

### 1-1. 中部地域での検討状況

(1). 昨年度の検討状況

### 1-2. 全国での検討状況

- (1). 支援物資物流の全体フレーム
- (2). 全国での情報共通化のための取り組み

### 1-3. 既存の協定締結状況

- (1). 県とトラック協会、倉庫協会の協定締結状況
- (2). 中部9県1市の「災害時等の応援に関する協定」

## 2. 中部地域の特性を踏まえた検討対象の設定

### 2-1. 中部地域で想定される被災状況と特徴

### 2-2. 中部地域における支援物資物流で考慮すべき項目

### 2-3. 検討対象

## 3. 対策案の提案

提案2: 周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

(1). 東日本大震災における実態

(2). 周辺応援県での一次物資拠点選定・開設・運営における課題

(3). 対策案の提案

提案1: 被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

(1). 東日本大震災における実態

(2). 被災県内での一次物資拠点選定・開設・運営における課題

(3). 対策案の提案

提案3: 情報の共通化のための方法の統一

(1). 東日本大震災における実態

(2). 情報の共有化における課題

(3). 対策案の提案

『中部地域における一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順案』

# 1－1．中部地域での検討状況

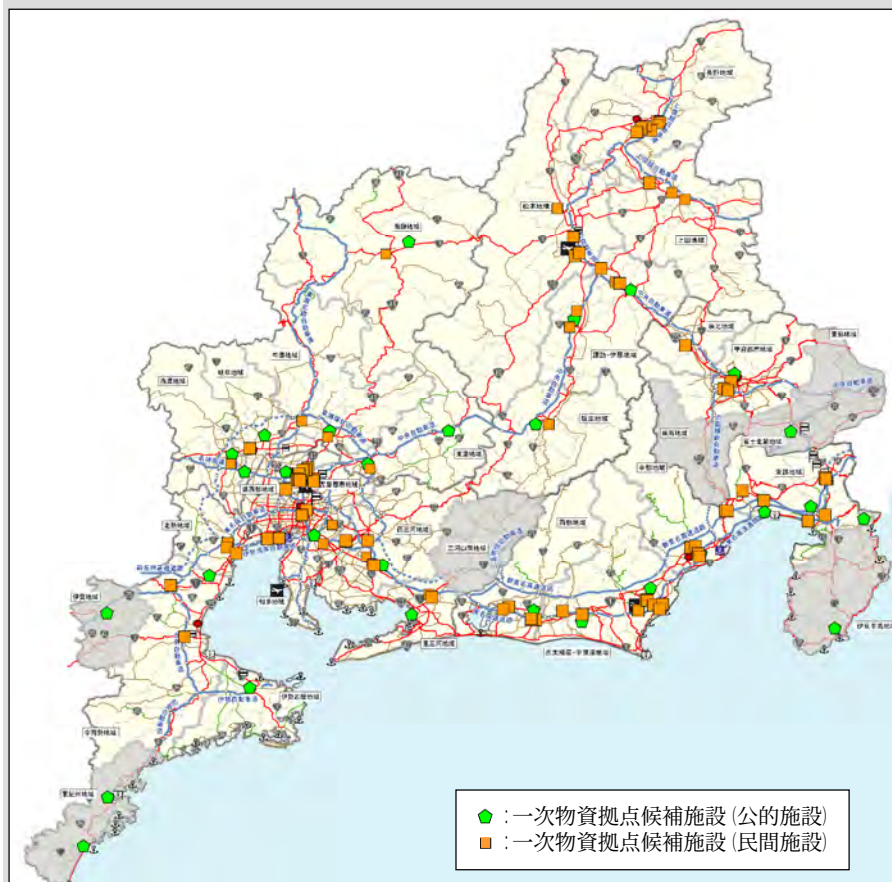
## 1. これまでの検討状況

### (1)．昨年度の検討状況

「平成23年度東海地震等の想定地域における民間の施設・ノウハウを活用した災害に強い物流システムの構築に関する協議会」(以下では昨年度協議会と称す。)では、『一次物資拠点候補施設(民間施設)の選定』、『一次物資拠点の選定から開設までの行動イメージ』について検討した。

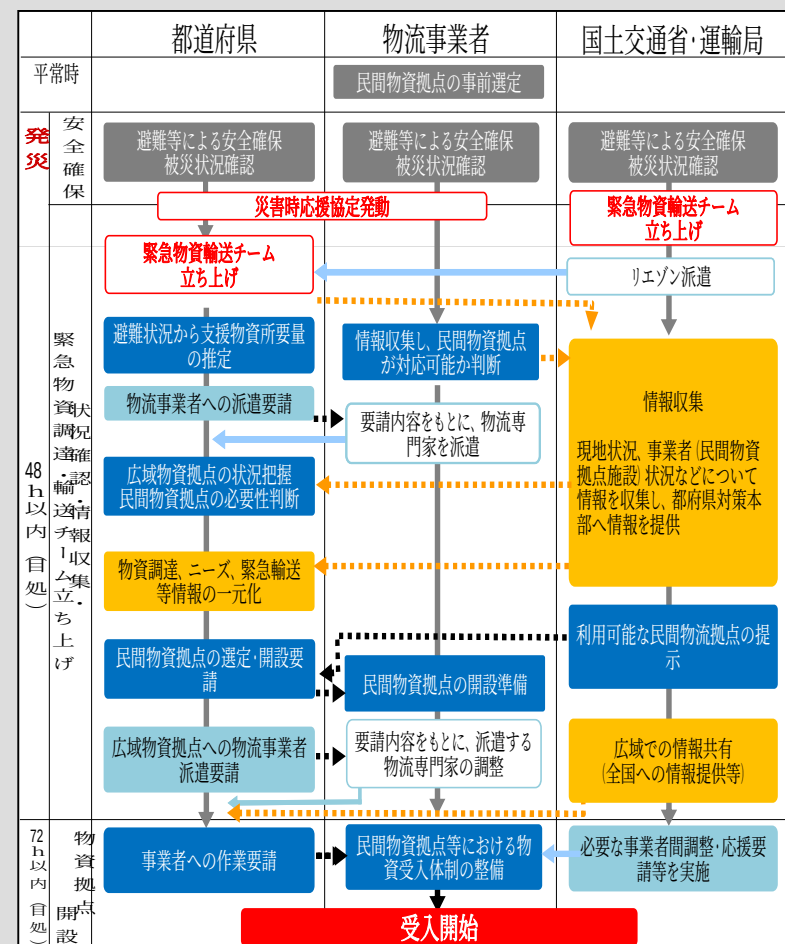
#### ①一次物資拠点候補施設(民間施設)の選定

一次物資拠点候補施設(公的施設)に加えて、一次物資拠点候補施設(民間施設)を90箇所選定



#### ②一次物資拠点の選定から開設までの行動イメージ

公的、民間の一次物資拠点候補施設について、一次物資拠点の選定から開設までの行動イメージを作成





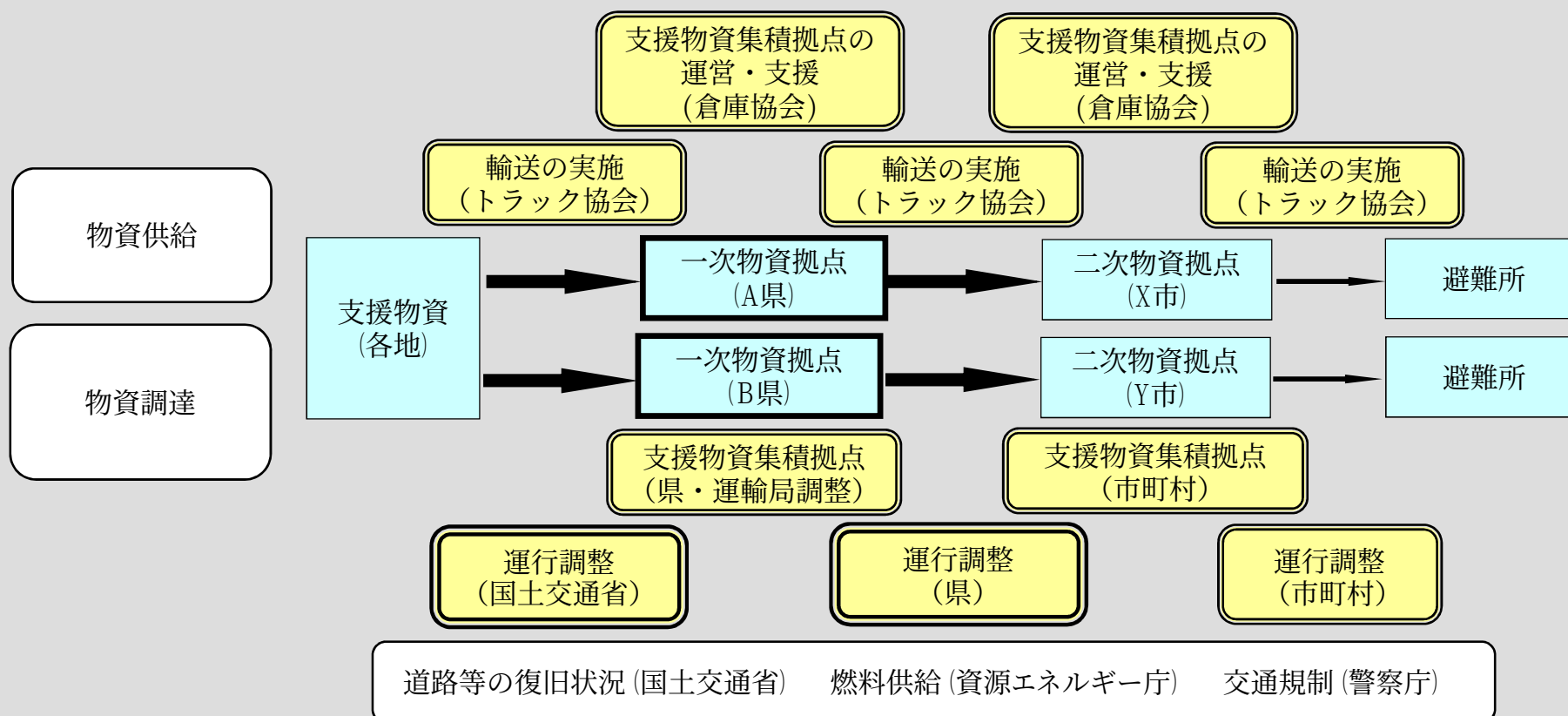
## 1－2．全国での検討状況

### 1. これまでの検討状況

### (1)．支援物資物流の全体フレーム

昨年度協議会や他地域の協議会、今年度の東北地域の協議会において、支援物資の調達先から避難所までの支援物資物流について、関係する機関が担う役割を検討した。

#### ①支援物資物流の全体フレーム（略記）



出典：「東北地域における災害に強い物流システムの構築に関する協議会」資料

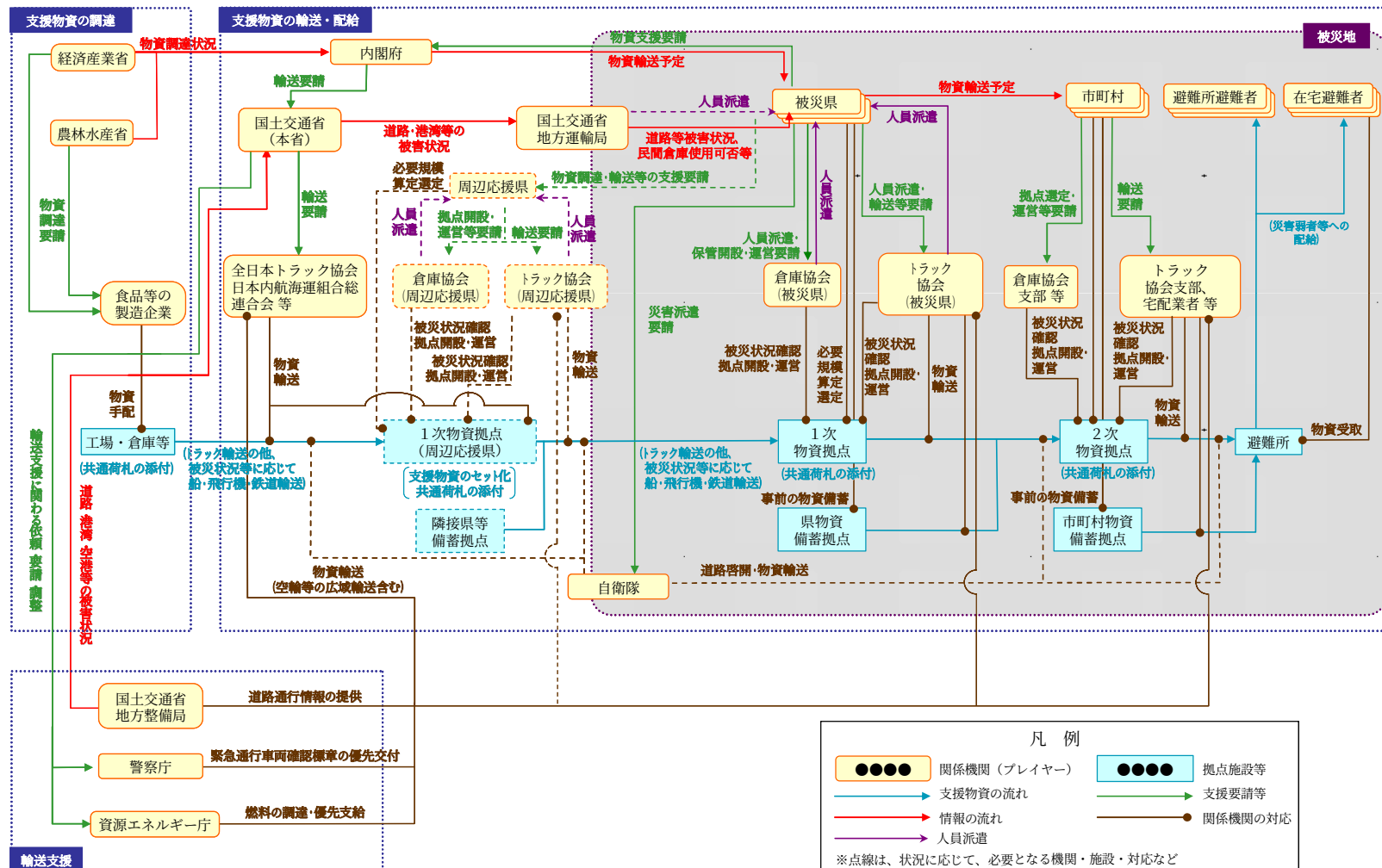
## 1－2．全国での検討状況

### 1. これまでの検討状況

#### (1)．支援物資物流の全体フレーム

「支援物資物流の全体フレーム（略記）」（P. 5 記載）について、関係する機関の連携体制、役割をより具体的に検討した。

#### ①支援物資物流の全体フレーム（詳述）



## 1－2．全国での検討状況

### 1. これまでの検討状況

### (2)．全国での情報共通化のための取り組み

他地域や関係省庁では、情報を共通化するためのシートや荷札を作成した。

#### ①他地域や関係省庁で作成した情報共通化のためのシートや荷札

|   | 名称               | 概要                                                            |
|---|------------------|---------------------------------------------------------------|
| 1 | 物資調達シート<br>(内閣府) | 支援物資を調達して納入するために必要な情報を関係する機関で調整するシート<br>(プッシュ型、プル型別)<br>【②参照】 |
| 2 | 物資調整シート<br>(宮城県) | 東日本大震災時に支援物資を調達する時の調整に用いたシート                                  |
| 3 | 共通荷札<br>(経済産業省)  | 支援物資の中身(内容・量)が分かるように梱包材に添付する荷札<br>【③参照】                       |
| 4 | 燃料調達シート<br>(内閣府) | 燃料を調達して納入するために必要な情報を調整するシート                                   |

#### ②物資調達シート(プル型)のサンプル

出典:内閣府

#### ③共通荷札のサンプル

出典:経済産業省



## 1－3．既存の協定締結状況

### 1. これまでの検討状況

#### (1)．県とトラック協会、倉庫協会の協定締結状況

岐阜県、静岡県、愛知県、三重県では災害時の支援物資物流に備え、県は、トラック協会と協定を締結している。岐阜県、愛知県、三重県の4県は、トラック協会と支援物資を輸送するための基本的な協定は締結しているが、人員派遣や情報共有などについては、規定していない。静岡県は、トラック協会と協定を締結していない。また、4県いずれも倉庫協会と協定を締結していない。

#### ①県とトラック協会、倉庫協会の協定締結状況

|        |                   | 岐阜県 | 静岡県                                                               | 愛知県 | 三重県 |
|--------|-------------------|-----|-------------------------------------------------------------------|-----|-----|
| トラック協会 | 物資等の緊急輸送の協力       | ○   | 静岡県地域防災計画で、静岡県トラック協会は指定地方公共機関として、災害対策に必要な物資および人員等の輸送確保を行うこととなっている | ○   | ○   |
|        | 要請事由等の明示（文書又は口頭）  | ○   |                                                                   | ○   | ○   |
|        | 物資チームへの人員派遣       | —   |                                                                   | —   | —   |
|        | 倉庫協会との情報交換        | —   |                                                                   | —   | —   |
|        | 特別な要請時における物資保管    | —   |                                                                   | —   | —   |
|        | 他の都道府県への応援時における協力 | —   |                                                                   | —   | —   |
|        | 費用負担              | ○   |                                                                   | ○   | ○   |
| 倉庫協会   | 物資等の保管            | —   | —                                                                 | —   | —   |
|        | 要請事由等の明示（文書又は口頭）  | —   | —                                                                 | —   | —   |
|        | 物資チームへの人員派遣       | —   | —                                                                 | —   | —   |
|        | トラック協会との情報交換      | —   | —                                                                 | —   | —   |
|        | 特別な要請時における物資輸送    | —   | —                                                                 | —   | —   |
|        | 他の都道府県への応援時における協力 | —   | —                                                                 | —   | —   |
|        | 費用負担              | —   | —                                                                 | —   | —   |

# 1－3．既存の協定締結状況

## 1. これまでの検討状況

### (2)．中部9県1市の「災害時等の応援に関する協定」

中部9県1市では、災害発生時の応援体制を定めた「災害時等の応援に関する協定」（①参照）を締結し、被災県を応援する県（以下、主たる応援県市。②参照）と主たる応援県市を選定する県（以下、幹事県。③参照）を下記優先順位に従い決定している。

#### ①中部9県1市の「災害時等の応援に関する協定」

被災県を応援するための相互応援体制について、協定を締結した。

|       |                                                                                                                                         |
|-------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 9県1市  | 富山県、石川県、福井県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、名古屋市                                                                                                |
| 協定の内容 | 9県1市で災害が発生し、被災者の避難等が十分に実施できない場合に、被災県の要請に基づき、広域応援を迅速かつ円滑に遂行する事項を定めた協定。<br>事項1：応援の内容、事項2：応援要請の手続き方法、事項3：経費の負担、事項4：情報交換、事項5：訓練の実施、連絡協議会の設置 |
| 更新状況  | 平成24年8月に協定を更新<br>今後は、大規模な災害が発生した場合の応援態勢についての検討を進める予定                                                                                    |

#### ②主たる応援県市の候補順位

主たる応援県市は、以下に示す候補順位で決定する。なお上位順位の県が被災し応援ができない場合は、次順位の県市が主たる応援県市としての役割を担う。

| 被災県 | 主たる応援県市 |     |     |
|-----|---------|-----|-----|
|     | 候補1     | 候補2 | 候補3 |
| 富山県 | 石川県     | 長野県 | 岐阜県 |
| 石川県 | 富山県     | 福井県 | 岐阜県 |
| 福井県 | 石川県     | 岐阜県 | 滋賀県 |
| 長野県 | 富山県     | 石川県 | 岐阜県 |
| 岐阜県 | 愛知県     | 三重県 | 富山県 |
| 静岡県 | 愛知県     | 長野県 | 岐阜県 |
| 愛知県 | 岐阜県     | 三重県 | 静岡県 |
| 三重県 | 愛知県     | 岐阜県 | 滋賀県 |
| 滋賀県 | 三重県     | 福井県 | 岐阜県 |

出典：中部9県1市の「災害時等の応援に関する協定」実施細則（防災）別表1

※この応援順位については、原則として1県または2県程度の災害を念頭に置いたものであり、南海トラフ巨大地震のような広域大規模な災害に対しては、隣接ブロックとの調整や全国知事会の検討状況なども踏まえながらの対応となり、今後さらなる議論を重ねることとされている。

#### ③幹事県の候補順位（平成24年度の場合）

幹事県は、以下に示す候補順位で決定する。なお、上位順位の県が被災した場合は、次順位の県が幹事県としての役割を担う。

|      |      |                                  |
|------|------|----------------------------------|
| 候補1  | 長野県  | 平成24年度中部9県1市広域災害時等<br>応援連絡協議会開催県 |
| 候補2  | 岐阜県  | 平成25年度中部9県1市広域災害時等<br>応援連絡協議会開催県 |
| 候補3  | 静岡県  | ※名古屋市は、愛知県と調整の上、<br>応援を行う        |
| 候補4  | 愛知県  |                                  |
| 候補5  | 三重県  |                                  |
| 候補6  | 滋賀県  |                                  |
| 候補7  | 名古屋市 |                                  |
| 候補8  | 富山県  |                                  |
| 候補9  | 石川県  |                                  |
| 候補10 | 福井県  |                                  |

※その年度の中部9県1市広域災害時等応援連絡協議会開催県が候補1となり、以下、建制順の次席の県が次の候補となる

# 1－3. 既存の協定締結状況

## 1. これまでの検討状況

### 【参考】 幹事県、主たる応援県市の選定事例

#### ①事例1：愛知県が被災した場合

被災県：愛知県

■：被災県

##### A. 幹事県候補

| 幹事県  |      |
|------|------|
| 候補1  | 長野県  |
| 候補2  | 岐阜県  |
| 候補3  | 静岡県  |
| 候補4  | 愛知県  |
| 候補5  | 三重県  |
| 候補6  | 滋賀県  |
| 候補7  | 名古屋市 |
| 候補8  | 富山県  |
| 候補9  | 石川県  |
| 候補10 | 福井県  |

##### B. 応援県市候補

| 被災県 | 主たる応援県市 |     |     |
|-----|---------|-----|-----|
|     | 候補1     | 候補2 | 候補3 |
| 愛知県 | 岐阜県     | 三重県 | 静岡県 |

##### A'. 幹事県

調整機能を担える県から、順位上位の長野県が幹事県として選定

| 幹事県 |     |
|-----|-----|
| 候補1 | 長野県 |

##### B'. 応援県市

応援可能な順位上位の県が応援県市として選定

| 被災県 | 主たる応援県市 |
|-----|---------|
| 愛知県 | 岐阜県     |

#### ②事例2：静岡県、愛知県が同時に被災した場合

被災県：静岡県、愛知県

■：被災県

##### A. 幹事県候補

| 幹事県  |      |
|------|------|
| 候補1  | 長野県  |
| 候補2  | 岐阜県  |
| 候補3  | 静岡県  |
| 候補4  | 愛知県  |
| 候補5  | 三重県  |
| 候補6  | 滋賀県  |
| 候補7  | 名古屋市 |
| 候補8  | 富山県  |
| 候補9  | 石川県  |
| 候補10 | 福井県  |

##### B. 応援県市候補

| 被災県 | 主たる応援県市 |     |     |
|-----|---------|-----|-----|
|     | 候補1     | 候補2 | 候補3 |
| 静岡県 | 愛知県     | 長野県 | 岐阜県 |
| 愛知県 | 岐阜県     | 三重県 | 静岡県 |

##### A'. 幹事県

調整機能を担える県から、順位上位の長野県が幹事県として選定

| 幹事県 |     |
|-----|-----|
| 候補1 | 長野県 |

##### B'. 応援県市

応援可能な順位上位の県が応援県市として選定

| 被災県 | 主たる応援県市 |
|-----|---------|
| 静岡県 | 長野県     |
| 愛知県 | 岐阜県     |

# 1－3．既存の協定締結状況

1. これまでの検討状況

## 【参考】 幹事県、主たる応援県市の選定事例

### ③事例3：静岡県、愛知県、三重県が同時に被災した場合

被災県：静岡県、愛知県、三重県

■：被災県

#### A. 幹事県候補

| 幹事県  |      |
|------|------|
| 候補1  | 長野県  |
| 候補2  | 岐阜県  |
| 候補3  | 静岡県  |
| 候補4  | 愛知県  |
| 候補5  | 三重県  |
| 候補6  | 滋賀県  |
| 候補7  | 名古屋市 |
| 候補8  | 富山県  |
| 候補9  | 石川県  |
| 候補10 | 福井県  |

#### B. 応援県市候補

| 被災県 | 主たる応援県市 |     |     |
|-----|---------|-----|-----|
|     | 候補1     | 候補2 | 候補3 |
| 静岡県 | 愛知県     | 長野県 | 岐阜県 |
| 愛知県 | 岐阜県     | 三重県 | 静岡県 |
| 三重県 | 愛知県     | 岐阜県 | 滋賀県 |

#### A'. 幹事県

調整機能を担える県から、順位上位の長野県が幹事県として選定

| 幹事県 |     |
|-----|-----|
| 候補1 | 長野県 |

#### B'. 応援県市

応援可能な順位上位の県が応援県市として選定

| 被災県 | 主たる応援県市 |
|-----|---------|
| 静岡県 | 長野県     |
| 愛知県 | 岐阜県     |
| 三重県 | 滋賀県     |

## 2. 中部地域の特性を踏まえた検討対象の設定





## 2-1. 中部地域で想定される被災状況と特徴

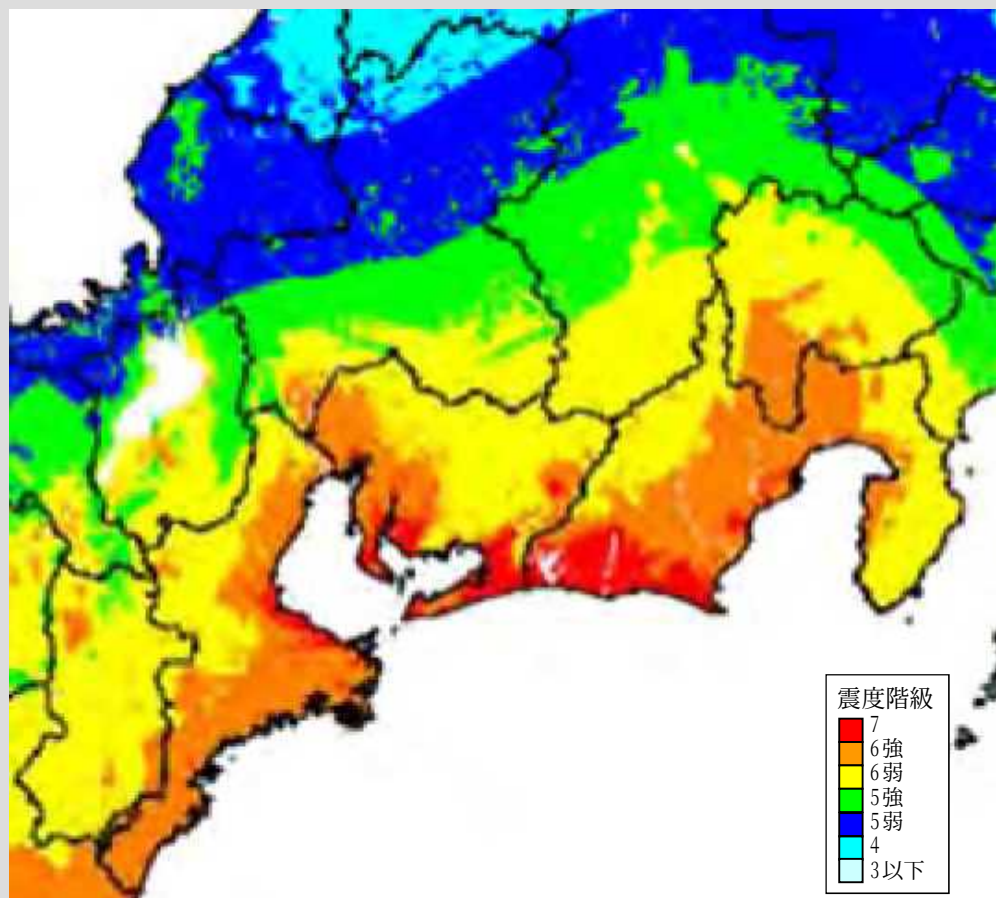
2. 中部地域の特徴を踏まえた  
検討対象の設定

### (1). 想定される大規模な地震

南海トラフ地震により、広範囲で震度6弱以上の大規模な地震発生が予測されており、被害は大規模となることが想定されている。

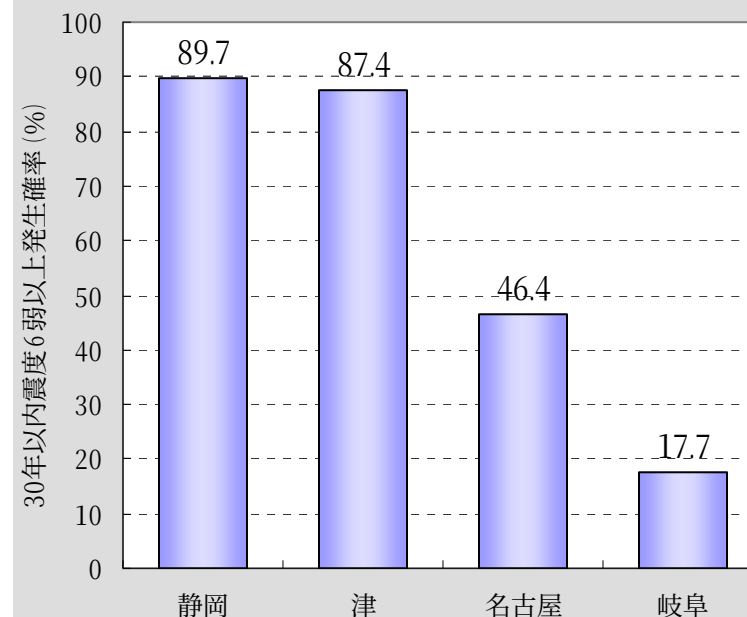
また、震度6弱以上の地震発生確率が高く、早急な対策が必要である。

#### ①南海トラフ地震における震度分布



出典：内閣府『南海トラフの巨大地震に関する津波高、浸水域、被害想定の公表について』

#### ②震度6 弱以上地震の発生確率



出典：地震調査研究推進本部地震調査委員会

## 2-1. 中部地域で想定される被災状況と特徴

2. 中部地域の特徴を踏まえた  
検討対象の設定

### (2). 想定される津波の影響

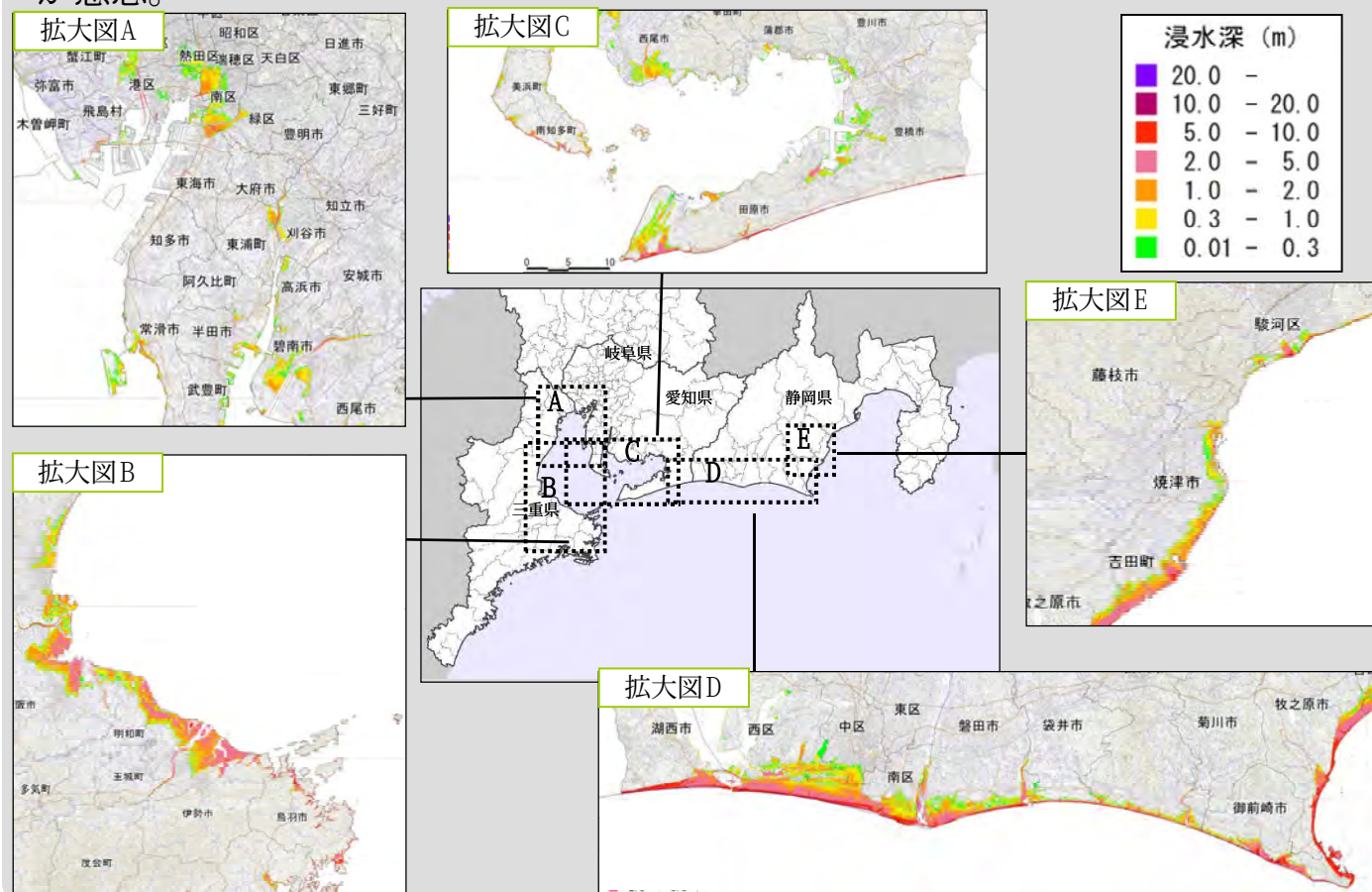
中部地域の太平洋沿岸の市町村では、最大3.3mの津波により相当な被害が想定される。  
太平洋側沿岸部に位置する県では、津波の影響により広範囲に被害が及ぶことが懸念される。

#### ①中部地域の太平洋 側最大津波高さ※1

| 県名  | 市区町村名   | 最大津波高さ(m)<br>※10m以上 |
|-----|---------|---------------------|
| 静岡県 | 静岡市駿河区  | 13                  |
|     | 静岡市清水区  | 11                  |
|     | 浜松市西区   | 14                  |
|     | 浜松市南区   | 16                  |
|     | 沼津市     | 10                  |
|     | 伊東市     | 10                  |
|     | 磐田市     | 12                  |
|     | 焼津市     | 11                  |
|     | 掛川市     | 14                  |
|     | 袋井市     | 10                  |
|     | 下田市     | 33                  |
|     | 湖西市     | 16                  |
|     | 伊豆市     | 11                  |
|     | 御前崎市    | 19                  |
|     | 牧之原市    | 14                  |
|     | 賀茂郡東伊豆町 | 14                  |
|     | 賀茂郡河津町  | 13                  |
|     | 賀茂郡南伊豆町 | 26                  |
|     | 賀茂郡松崎町  | 16                  |
|     | 賀茂郡西伊豆町 | 15                  |
| 愛知県 | 豊橋市     | 19                  |
|     | 田原市     | 22                  |
| 三重県 | 知多郡南知多町 | 10                  |
|     | 尾鷲市     | 17                  |
|     | 鳥羽市     | 27                  |
|     | 熊野市     | 17                  |
|     | 志摩市     | 26                  |
|     | 度会郡大紀町  | 16                  |
|     | 度会郡南伊勢町 | 22                  |
|     | 北牟婁郡紀北町 | 19                  |
|     | 南牟婁郡御浜町 | 16                  |
|     | 南牟婁郡紀宝町 | 11                  |

#### ②太平洋側の津波浸水深※2

津波により太平洋側の主要地域（静岡、愛知、三重）が相当な被害を受けることが懸念。



出典：内閣府『南海トラフの巨大地震に関する津波高、浸水域、被害想定公表について』

※1 内閣府『南海トラフの巨大地震に関する津波高、浸水域、被害想定公表について』において、津波高さおよび浸水域等を推計した11ケースでの最大津波高さ

※2 ※1に記載した11ケースの内「駿河湾〜紀伊半島沖」に「大すべり域+超大すべり域」が発生した場合の試算結果

## 2－1．中部地域で想定される被災状況と特徴

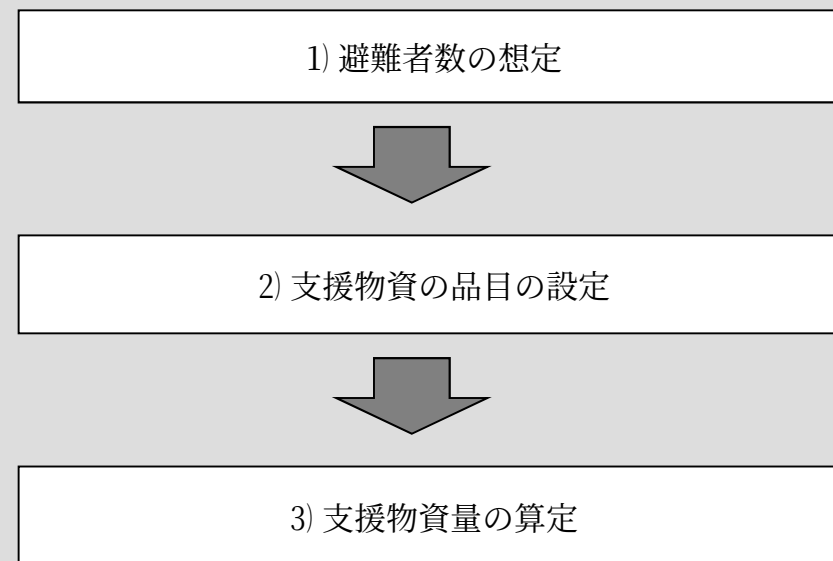
2. 中部地域の特徴を踏まえた  
検討対象の設定

(3)．岐阜県、静岡県、愛知県、三重県で必要となる支援物資量  
大規模な災害が発生した場合には、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県の4県合計で約8.6万トンの支援物資が必要となる。

### ① 4県で必要な支援物資量

|                                | 必要な支援物資量<br>(万トン) |
|--------------------------------|-------------------|
| 4県(岐阜県、静岡県、<br>愛知県、三重県)<br>の合計 | 約8.6万トン           |

### ② 4県で必要な支援物資量の算定方法※



※必要な支援物資量は、食料と生活用品について、「名古屋圏広域防災ネットワーク  
整備・連携方策検討委員会（第4回）」で設定されている1週間分を算定

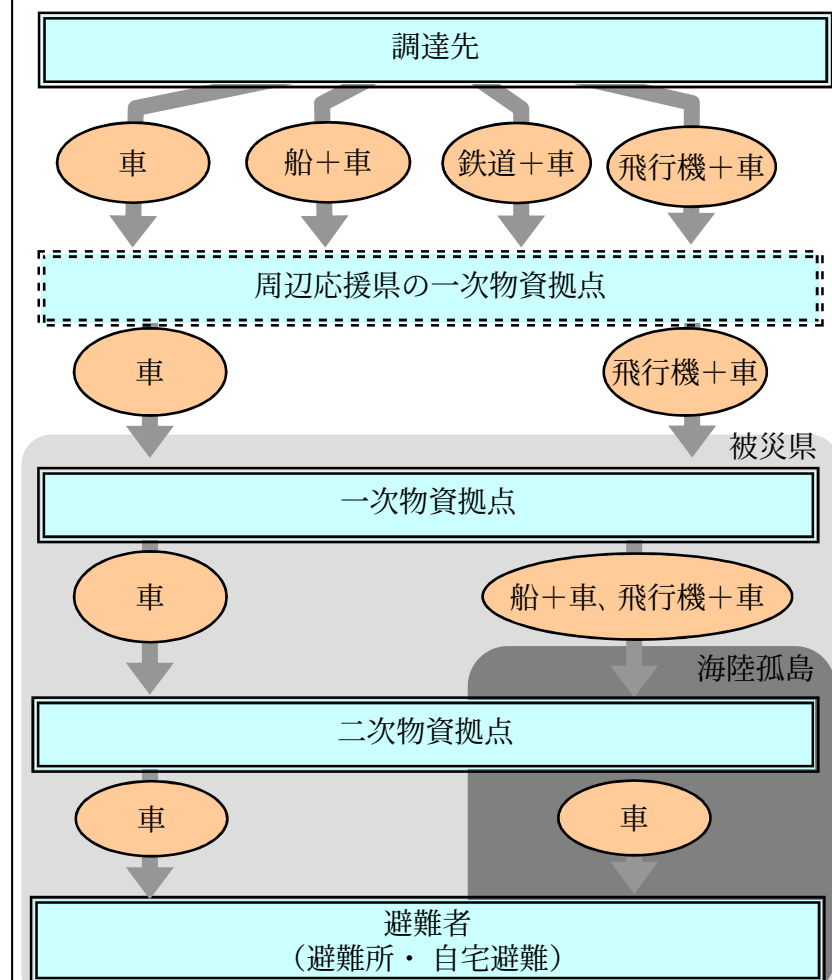
## 2-1. 中部地域で想定される被災状況と特徴

2. 中部地域の特徴を踏まえた  
検討対象の設定

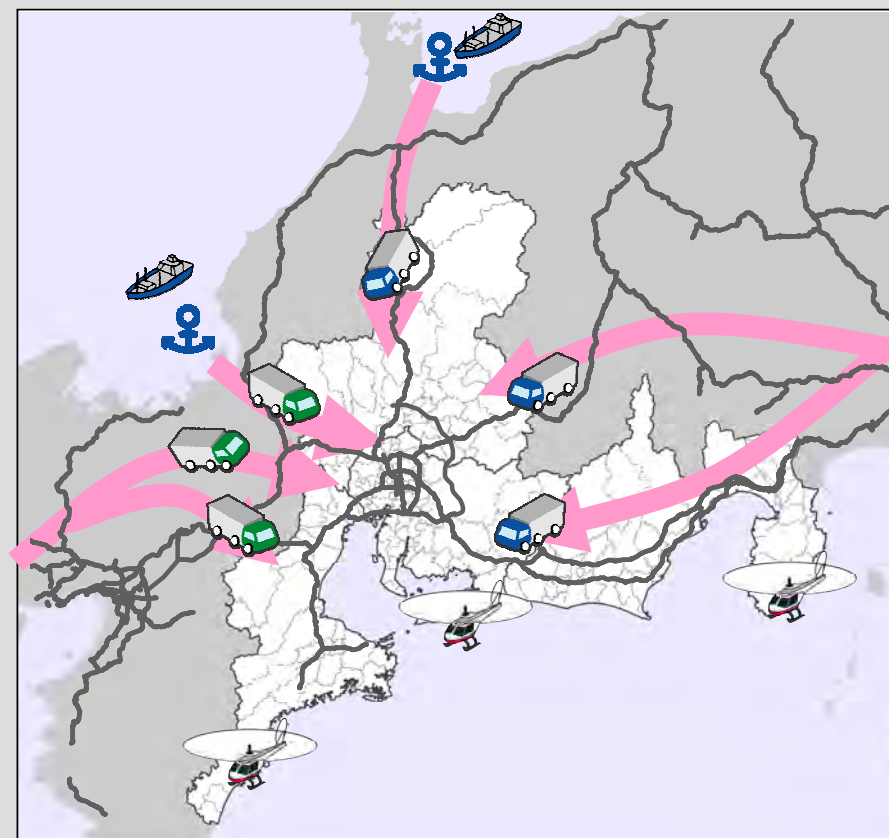
### (4). 複数モードを活用した支援物資物流

中部の太平洋側沿岸部の大規模な災害での津波想定を踏まえると、太平洋側インフラが使用不可能となり、日本海側の海上ルートや飛行機など複数のモードを利用した支援物資物流が必要となる可能性が高い。

#### ① 複数モードを活用した支援物資物流



#### ② 複数モードを活用した支援物資物流





## 2-2. 中部地域における支援物資物流で考慮すべき項目

### 2. 中部地域の特徴を踏まえた 検討対象の設定

中部の太平洋側沿岸部の地域においては、地震や津波により複数の県におよぶ大規模な災害が想定されている。そのような中、これまでの取り組みや隣接する県の応援だけでは支援物資物流が滞ることが予想される。

そのため、中部地域以外の県からの支援や日本海側の港湾からの輸送など、広域的な支援物資物流の的確な調整機能を有する国が、積極的に関与することが不可欠である。

また、支援物資が滞ることなく、円滑に届けられるためには、大規模な災害を想定して準備することはもちろん、たとえ被災範囲の狭い場合においても、大規模な災害と同じ行動をとることが必要である。

そこで、中部地域において支援物資物流で考慮すべき項目として、下記に示す3つを設定した。

#### 項目1：被災県内での一次物資拠点の選定から開設・運営までの行動手順（P. 18に理由詳述）

被災範囲が狭い場合には被災県内に一次物資拠点を設置することが基本であることから、各県がそれぞれの異なった方法で支援物資物流を実施することは可能である。しかし、被災県内での支援物資物流の行動手順と大規模な災害発生時の支援物資物流の行動手順が異なっていると、大規模な災害が発生した時に、国が関与することによって混乱することが予想される。

そこで、被災範囲が狭い場合においても、各県が同一の行動手順により、支援物資物流を実施することが必要であり、「被災県内での一次物資拠点の選定から開設・運営までの行動手順」を統一する。

#### 項目2：周辺応援県での一次物資拠点の選定から開設・運営までの行動手順（P. 19に理由詳述）

被災県内での一次物資拠点の設置が困難な場合には、周辺応援県に一次物資拠点を設け、被災地の市町村の二次物資拠点や避難所へ輸送することが必要である。また、被災地内での混乱を防ぐためにも、周辺応援県に一次物資拠点を設けるべきである。

そこで、大規模な災害発生時に、他の地域への応援要請など国の広域的な調整機能を発揮し、迅速に広域的な支援物資物流を実施するため、「周辺応援県での一次物資拠点の選定から開設・運営までの行動手順」を統一する。

#### 項目3：情報の共通化のための方法の統一（P. 20に理由詳述）

一次物資拠点を選定する際には、一次物資拠点候補施設の被災状況の把握や必要となる支援物資量や一次物資拠点の規模算定が必要となる。災害発生後の混乱した状況下において、これらの作業は簡易に最小限のものとするべきである。また、物資の調達や支援の要請は、全国に広がることも考えられることから、地域ごとのバラバラの方法ではなく、全国ベースの標準的な方法が必要となる。

そこで、災害が発生した混乱状況の中でも、一次物資拠点の選定に必要な情報や全国的な物資の調達や調達の要請に関する情報を容易に、迅速かつ正確に伝達するため、「情報の共通化のための方法」を統一する。

## 2-2. 中部地域における支援物資物流で考慮すべき項目

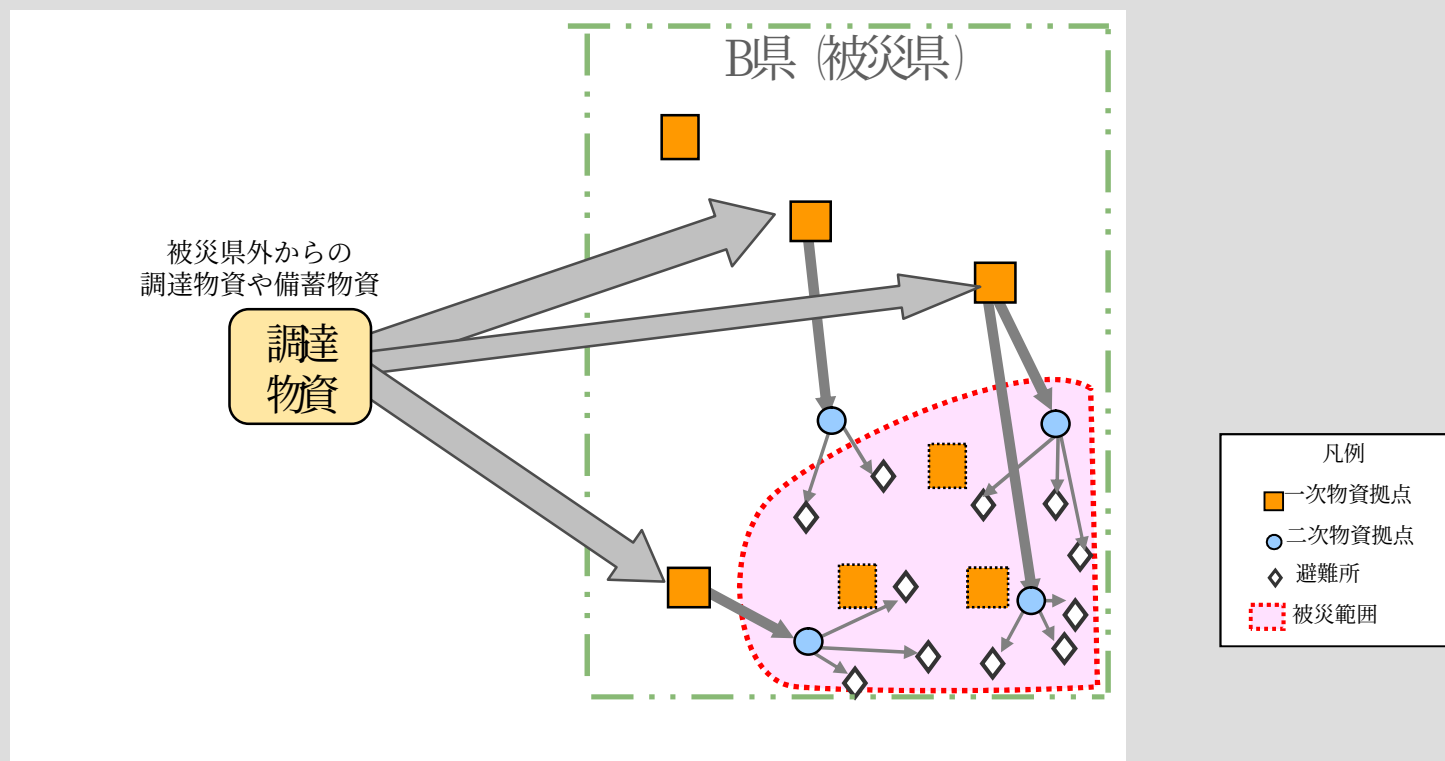
2. 中部地域の特徴を踏まえた  
検討対象の設定

### (1). 項目1を考慮すべき理由

被災範囲が狭い場合には被災県内に一次物資拠点を設置することになることから、各県がそれぞれの異なった手順で支援物資物流を実施することは可能である。

しかし、調達物資や備蓄物資は被災県外から輸送されたり、国に支援物資を要請したりすることもあるため、各県がバラバラの手順では、混乱しやすいし、非常に非効率である。また、被災県内での支援物資物流の行動手順と大規模な災害発生時の支援物資物流の行動手順が異なっていると、大規模な災害が発生した時に、国が関与することによって混乱することもある。

そこで、被災範囲が狭い場合においても、各県が同一の行動手順により、支援物資物流を実施するために、「被災県内での一次物資拠点の選定から開設・運営までの行動手順」を統一する。





## 2-2. 中部地域における支援物資物流で考慮すべき項目

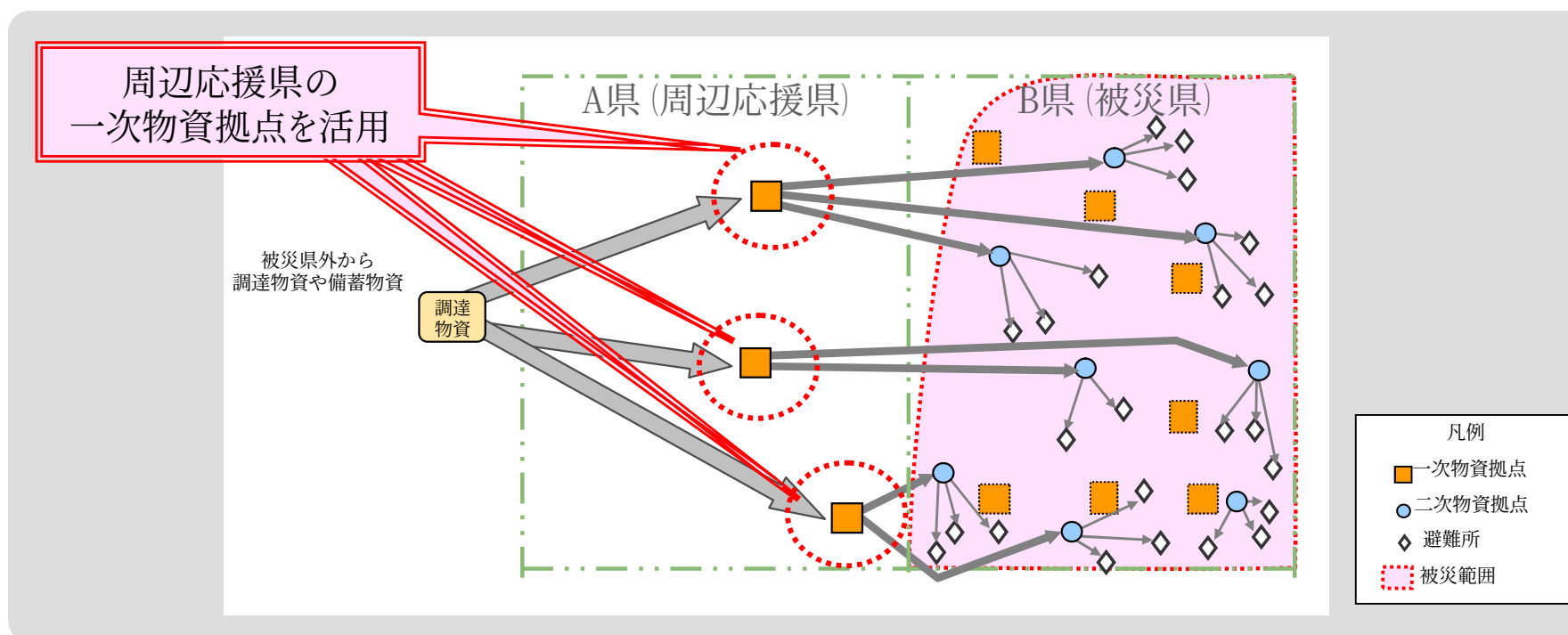
2. 中部地域の特性を踏まえた  
検討対象の設定

### (2). 項目2を考慮すべき理由

被害が複数県におよぶ大規模な災害では、被災県内に一次物資拠点を設けることは困難であり、周辺応援県や中部地域以外の地域からの支援が必要となる。しかし、被災県を支援するための広域な応援体制は不明確である。そこで、大規模な災害の発生時に国が広域的な調整機能を発揮して、被災県を支援するために、一次物資拠点を周辺応援県に設ける標準的な行動手順を定めておくことが必要である。

即ち、被災県内に一次物資拠点を設けることが困難な場合には、周辺応援県の中に一次物資拠点を設け、被災県の市町村の二次物資拠点や避難所へ支援物資を輸送する。

そのため、大規模な災害発生時に、中部地域以外への応援要請など国の広域的な調整機能を発揮し、迅速に広域的な支援物資物流を実施するため、「周辺応援県での一次物資拠点の選定から開設・運営までの行動手順」を統一する。



## 2-2. 中部地域における支援物資物流で考慮すべき項目

2. 中部地域の特徴を踏まえた  
検討対象の設定

### (3). 項目3を考慮すべき理由

災害発生後の混乱した状況下において、一次物資拠点を選定する際には、一次物資拠点候補施設の被災状況の把握や必要な支援物資量や一次物資拠手の規模算定が必要となる。これらの状況把握や規模算定をする際に、出来る限り容易に迅速かつ正確な作業が必要となる。

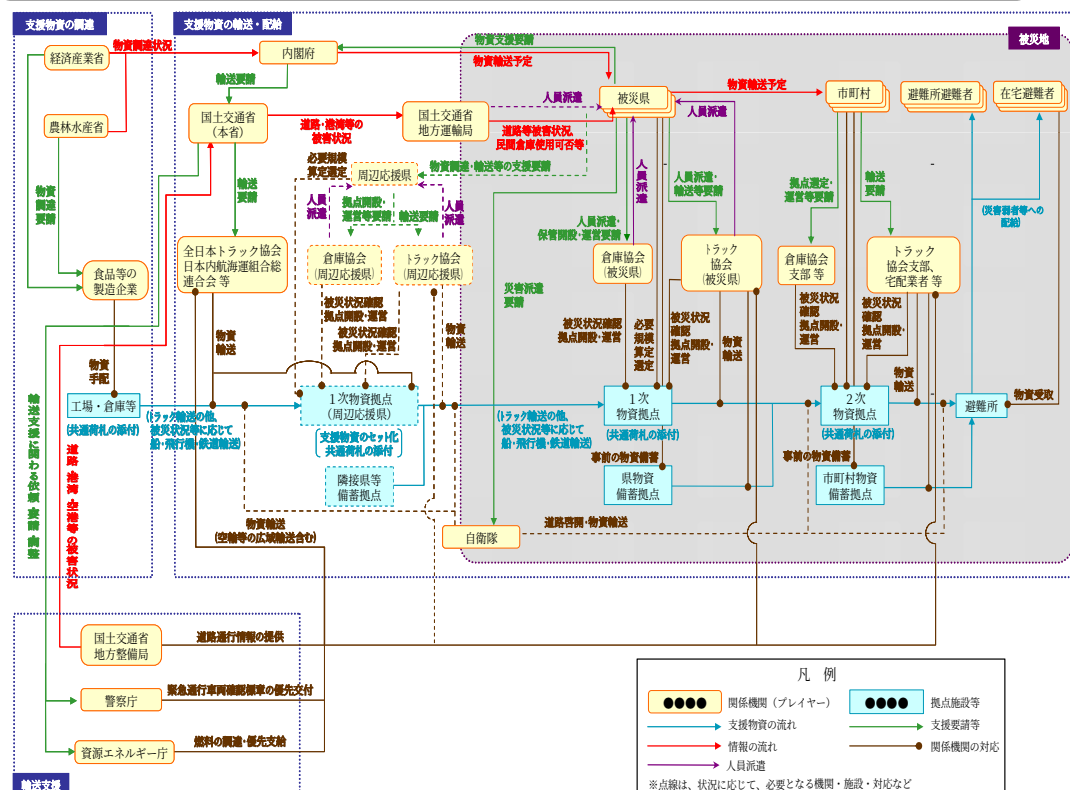
また、被害が複数県に及ぶ大規模な災害が想定される中部地域では、支援要請は中部地域のみでなく、全国に広がることも考えられる。その結果、支援物資物流には多くの関係機関が関与することになるため、関係機関の間での情報のやりとりには全国ベースの標準的なきまりが必要となる。

そこで、災害が発生した混乱状況の中でも、一次物資拠手の選定に必要な情報や全国的な物資の調達や調達の要請に関する情報を容易に、迅速かつ正確に伝達するために、「情報の共通化のための方法」を統一する。

#### ①支援物資物流に関係する機関

| 番号 | 機関名           |
|----|---------------|
| 1  | 被災県           |
| 2  | トラック協会(被災県)   |
| 3  | 倉庫協会(被災県)     |
| 4  | 国土交通省地方運輸局    |
| 5  | 国土交通省地方整備局    |
| 6  | 周辺応援県         |
| 7  | トラック協会(周辺応援県) |
| 8  | 倉庫協会(周辺応援県)   |
| 9  | 全日本トラック協会     |
| 10 | 食品等の製造企業      |
| 11 | 内閣府           |
| 12 | 警察庁           |
| 13 | 農林水産庁         |
| 14 | 経済産業省         |
| 15 | 資源エネルギー庁      |

#### ②支援物資物流における支援要請や情報の流れ

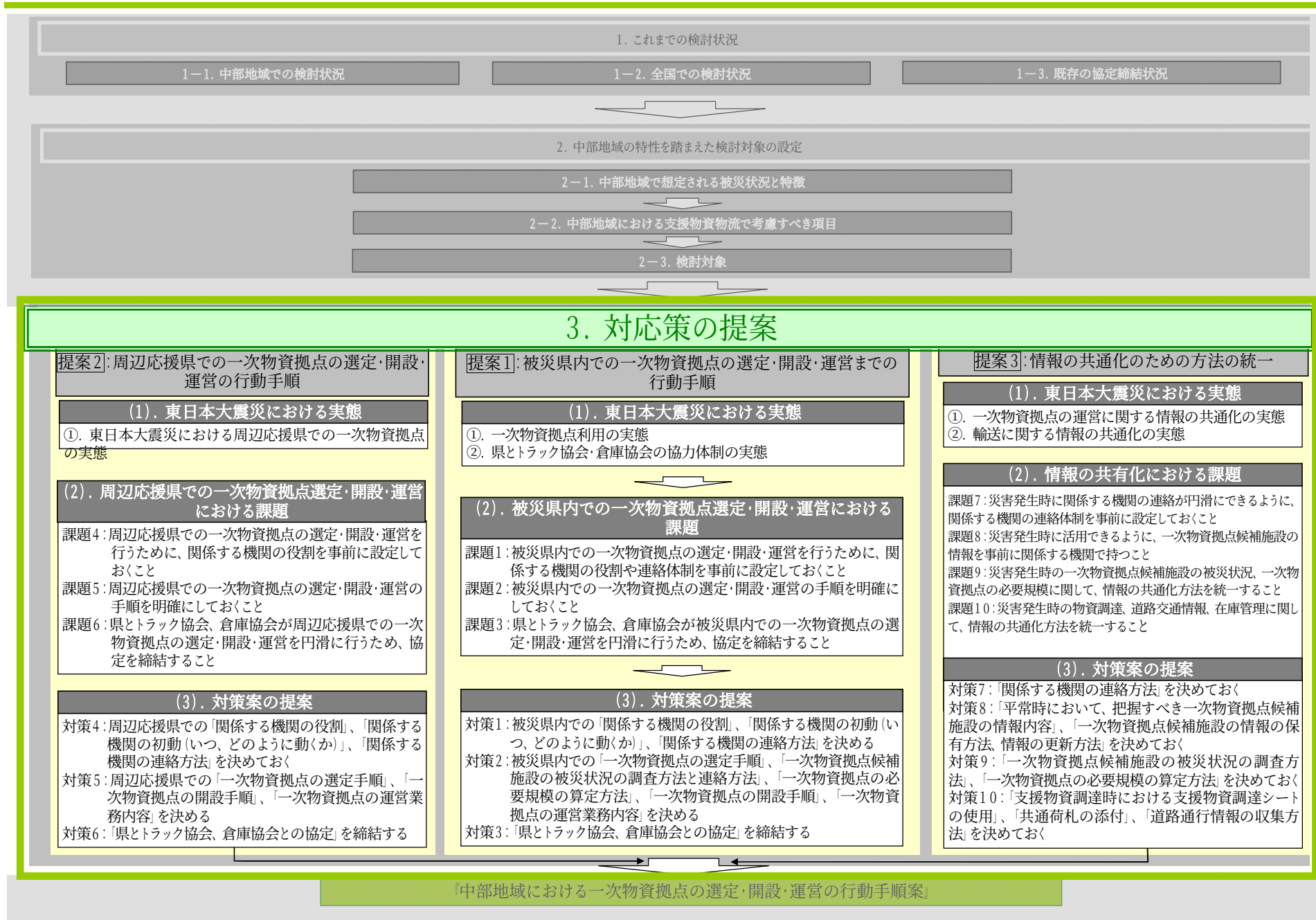


## 2. 中部地域の特性を踏まえた 検討対象の設定

### 提案 3：情報の共通化の方法の統一



### 3. 対応策の提案



## 提案1：被災県内での一次物資拠点の選定・開設・ 運営の行動手順



## (1)．東日本大震災における実態

①に示すように、震災の発生直後は、被災県が支援物資物流を担っていたが、対応に限界が生じ、トラック協会、倉庫協会の協力を得て支援物資物流を行った。また、倉庫協会との協力体制（協定の締結）がない場合でも、協会の協力により支援物資物流が行われた。（②参照）

### ①．一次物資拠点利用の実態

A: 岩手県では、震災の発生直後は全農の倉庫を一次物資拠点として、県の職員が支援物資の受入、仕分け、払出作業を実施。しかし、作業が非効率であったため、協定を締結していたトラック協会に支援を要請。

B: 宮城県では、震災の発生直後は県合同庁舎及び議会庁舎を一次物資拠点として、県の職員が対応していたが、保管・運営等に限界があったため、協定を締結している宮城県倉庫協会に依頼し、倉庫協会は物流専門家を県災害対策本部に派遣。県から倉庫協会に支援物資の保管を要請し、仙台市内4箇所の民間倉庫を確保して受入を開始。

### ②．県とトラック協会・倉庫協会の協力体制の実態

A: 福島県では、倉庫協会から県に対して、物資の保管や受入の用意がある旨の申し入れがあったことを受けて、県から倉庫協会に支援物資の保管や受入を要請し、順次支援物資の受け入れを開始（福島県と倉庫協会の間で協定の締結無し）。

B: 宮城では、物流専門家の派遣について、協定書の物資受入施設の開設及び運営の中に記載されており、県の要請に応じて、「物流専門家の派遣」を実施。

C: 宮城県、岩手県、福島県では、震災が発生する以前から、各県が各県トラック協会と物資輸送に関する協定を締結しており、震災の発生直後には、一次物資拠点から二次物資拠点へ支援物資の輸送を県トラック協会に要請。

(2)．被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営における課題

課題1：被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、関係する機関の役割や連絡体制を事前に設定しておくこと

課題2：被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営の手順を明確にしておくこと

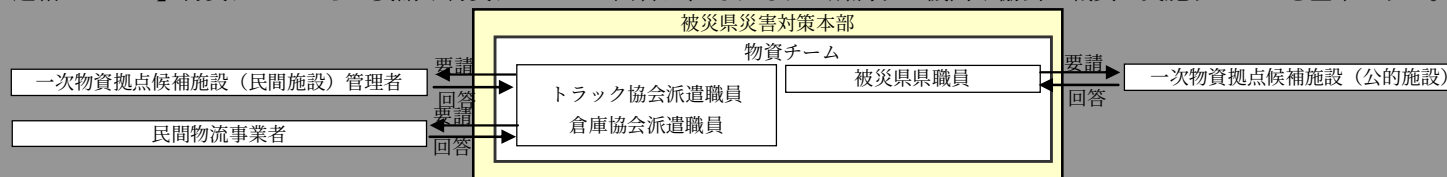
課題3：県とトラック協会、倉庫協会が被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営を円滑に行うため、協定を締結すること

### (3) ． 対策案の提案

被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営における各課題に対して、「対策（案）」を以下に示す。

| 課題  |                                                        | 対策    |                                                                                                                                | 実施項目 |       | 記載ページ  |
|-----|--------------------------------------------------------|-------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|--------|
|     |                                                        |       |                                                                                                                                | 今年度  | 次年度以降 |        |
| 課題1 | 被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、関係する機関の役割や連絡体制を事前に設定しておくこと | 対策1－1 | 被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために被災県、トラック協会、倉庫協会、中部運輸局の役割を決めておく。                                                                     | ○    |       | P.27   |
|     |                                                        | 対策1－2 | 災害発生後、被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、被災県、トラック協会、倉庫協会、中部運輸局がいつ、どのように動くかを決めておく。                                                     | ○    |       | P.28   |
|     |                                                        | 対策1－3 | 災害発生時に被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、連絡表を作成し、連絡方法を決めておく。                                                                          | ○    |       | P.29   |
| 課題2 | 被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営の手順を明確にしておくこと                     | 対策2－1 | 被災県内での一次物資拠点の選定手順を決めておく。                                                                                                       | ○    |       | P30～31 |
|     |                                                        |       | 被災県内での一次物資拠点候補施設の被災状況の調査方法を決めておく。                                                                                              | ○    |       | P.32   |
|     |                                                        |       | 被災県内での一次物資拠点の必要規模の算定方法を決めておく。                                                                                                  | ○    |       | P.33   |
|     |                                                        | 対策2－2 | 被災県内での一次物資拠点の開設手順を決めておく。                                                                                                       | ○    |       | P.34   |
|     |                                                        | 対策2－3 | 被災県内での一次物資拠点の運營業務内容を決めておく。                                                                                                     | ○    |       | P.35   |
| 課題3 | 県とトラック協会、倉庫協会が被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営を円滑に行うため、協定を締結すること  | 対策3   | <p>県は、トラック協会、倉庫協会と以下の事項について協定を締結する。</p> <p>①県災害対策本部への人員派遣に関して</p> <p>②物資保管に関して</p> <p>③物資輸送に関して</p> <p>④トラック協会と倉庫協会の協力に関して</p> |      | ○     | P.36   |

【関係機関の連絡について】物資チームからの要請や物資チームへの回答は、それぞれが所属する機関や協会の職員が実施することを基本とする。



## 提案1：被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

対策1－1：被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために被災県、トラック協会、倉庫協会、中部運輸局の役割を決めておく。

被災県災害対策本部の支援物資物流担当チーム（以下、物資チーム）には、被災県職員、中部運輸局からの派遣職員、倉庫協会とトラック協会からの派遣職員が集まり、以下のような役割を担当する（①参照）。

## ①物資チームを構成する人員と役割

|       |            | 役割                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-------|------------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 物資チーム | 被災県職員      | <ul style="list-style-type: none"> <li>被災状況（市町村毎の震度、津波浸水域、県内のインフラの状況）の確認</li> <li>一次物資拠点候補施設（公的施設）の被災状況の確認を当該施設の管理者に要請し、その回答により当該施設の被災状況を把握</li> <li>トラック協会派遣職員、倉庫協会派遣職員が確認した一次物資拠点候補施設（民間施設）の被災状況と一次物資拠点候補施設（公的施設）の被災状況を集約</li> <li>「物資拠点必要規模算定シート」を用いて、必要な支援物資量と一次物資拠点の必要規模を算定</li> <li>被災状況や一次物資拠点の必要規模を基にして、一次物資拠点候補施設から一次物資拠点を選定</li> <li>被災県内での一次物資拠点では規模が不足すると確認された場合、中部運輸局に周辺応援県での一次物資拠点の選定を要請（詳細はP. 45に記載）</li> <li>内閣府に支援物資を要請し、内閣府から支援物資の調達状況の受取</li> <li>市町村からの支援物資要請のとりまとめ</li> </ul> |
|       | 中部運輸局派遣職員  | <ul style="list-style-type: none"> <li>広域的なインフラの被災状況や港湾、鉄道、道路などの通行状況の情報収集と情報提供</li> <li>「物資拠点必要規模算定シート」を用いて、必要な支援物資量と一次物資拠点の必要規模を算定</li> <li>被災県内での一次物資拠点では規模が不足することが確認された場合、周辺応援県での一次物資拠点選定を開始（詳細はP. 45に記載）</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                                            |
|       | トラック協会派遣職員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>一次物資拠点候補施設（民間施設）の被災状況をトラック協会の事務局に確認</li> <li>一次物資拠点候補施設からの一次物資拠点の選定を支援</li> <li>トラックと運転手の確保を協会企業に要請</li> <li>選定された一次物資拠点の運営を協会企業に要請</li> <li>一次物資拠点から二次物資拠点または避難所までの支援物資の輸送を協会企業に要請</li> <li>支援物資の調達状況（品目、量、到着予定日時）と市町村からの支援物資要請の内容（品目、量、届け先）を一次物資拠点を運営しているトラック協会の協会企業に伝達</li> </ul>                                                                                                                                                                        |
|       | 倉庫協会派遣職員   | <ul style="list-style-type: none"> <li>一次物資拠点候補施設（民間施設）の被災状況を倉庫協会の事務局に確認</li> <li>一次物資拠点候補施設からの一次物資拠点の選定を支援</li> <li>一次物資拠点の運営に必要な人材と資機材の確保を協会企業に要請</li> <li>選定された一次物資拠点の運営を協会企業に要請</li> <li>支援物資の調達状況（品目、量、到着予定日時）と市町村からの支援物資要請の内容（品目、量、届け先）を一次物資拠点を運営している倉庫協会の協会企業に伝達</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                 |

※派遣する職員は右記の条件に合致する者： ①保管・仕分け・輸送というトータルの物流システムを構築できる者、②利用する公的施設の施設内養生のためのノウハウと資材調達ができる者、③パレット・フォークリフト・車両などを調達できる者

## 提案1：被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

対策1－2：災害発生後、被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、被災県、トラック協会、倉庫協会、中部運輸局がいつ、どのように動くかを決めておく。

被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営に関わる機関は、各県の震度による災害対策本部設置基準によって、自動的に行動を開始する。（①参照）

## ①支援物資物流に関わる機関の行動

被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営に関わる機関は、各県の震度による災害対策本部設置基準により、以下のような行動を開始する。

| 機関     | 行動                                                                                                                                                                                                                                              |
|--------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中部運輸局  | <ul style="list-style-type: none"> <li>被災状況（市町村毎の震度、津波浸水域、広域的なインフラの状況）の確認</li> <li>被災県災害対策本部の物資チームへの職員派遣</li> <li>「物資拠点必要規模算定シート」を用いて、必要な支援物資量と一次物資拠点の必要規模を算定（被災県内での一次物資拠点では規模が不足することが確認された場合、周辺応援県での一次物資拠点選定を開始）</li> </ul>                    |
| 被災県    | <ul style="list-style-type: none"> <li>被災県災害対策本部に物資チーム立ち上げ</li> </ul>                                                                                                                                                                           |
| トラック協会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>被災県災害対策本部の物資チームへの職員派遣</li> <li>一次物資拠点候補施設（民間施設）の被災状況の確認を当該施設の管理者に要請し、その回答により当該施設の被災状況を把握（詳細は、P. 32に記載）</li> <li>使用できるトラック台数と輸送に携われる運転手の数の確認を協会員企業に要請し、その回答により民間物流事業者の状況を把握する。</li> </ul>                 |
| 倉庫協会   | <ul style="list-style-type: none"> <li>被災県災害対策本部の物資チームへの職員派遣</li> <li>一次物資拠点候補施設（民間施設）の被災状況の確認を当該施設の管理者に要請し、その回答により当該施設の被災状況を把握（詳細は、P. 32に記載）</li> <li>運営に携われる人材の人数と使用できる資機材（フォークリフト、パレット、カーゴ）量の確認を協会員企業に要請し、その回答により民間物流事業者の状況を入手する。</li> </ul> |

## 【参考】各県の震度による災害対策本部設置基準

各県は、以下に示す基準に該当する場合に災害対策本部とその中に物資チームを設置することになっている。しかし、県によってその設置基準は異なっている。

|     | 震度による基準        | 震度以外の基準                         |
|-----|----------------|---------------------------------|
| 愛知県 | 震度5弱以上の地震発生    | 東海地震に関連する調査情報（臨時）が発表されたとき       |
| 静岡県 | 県内に震度5強以上の地震発生 | 東海地震の発生、又は地震が発生し災害応急対策が必要と認めたとき |
| 岐阜県 | 震度5強以上の地震発生    | 東海地震の発生                         |
| 三重県 | 県内に震度5弱以上の地震発生 | 東海地震に関わる警戒宣言（東海地震予知情報）が発令       |



## 提案1：被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

対策1－3：災害発生時に被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、連絡表を作成し、連絡方法を決めておく。

災害発生時に速やかに連絡が取れるように、①に示すような内容を記載した連絡表を作成し、物資チームに集まる機関がそれぞれ保有する。

また、保有方法と更新方法を③に、災害発生時の連絡方法を④に示す。

## ①記載項目

連絡表には、以下に示す項目を記載する。

| 機関名      | 機関の名称および部署名 |                             |
|----------|-------------|-----------------------------|
| 平常時連絡先   | 担当者氏名       | 平常時の担当者の氏名                  |
|          | 固定電話番号      | 平常時の担当者（もしくは担当部署）直通の固定電話番号  |
|          | FAX番号       | 平常時の担当者（もしくは担当部署）のFAX番号     |
|          | E-mailアドレス  | 平常時の担当者のE-mailアドレス          |
| 災害発生時連絡先 | 担当者氏名       | 災害発生時の担当者の氏名（優先順位をつけて複数記載）  |
|          | 固定電話番号      | 災害発生時の担当者（もしくは部署）直通の固定電話番号  |
|          | 携帯電話番号      | 災害発生時の担当者の携帯電話番号（夜間連絡可能な携帯） |
|          | 衛星電話番号      | 災害発生時の担当者に連絡可能な衛星電話番号       |
|          | FAX         | 災害発生時の担当者（もしくは担当部署）のFAX番号   |
|          | E-mailアドレス  | 災害発生時の担当者に連絡可能なE-mailアドレス   |

## ②記載する機関

連絡表には以下の機関の連絡先を記載する。

| 機関              |
|-----------------|
| 県（県の支援物資物流担当部署） |
| トラック協会          |
| 倉庫協会            |
| 中部運輸局           |

## ③連絡表の保有・更新方法

以下の方法で連絡表を保有・更新する。

|      |                                              |
|------|----------------------------------------------|
| 保有方法 | 電子ファイル（エクセル）と紙ファイルで保有する。（本協議会で配布）            |
| 更新方法 | 毎年4月に、県担当者が各機関に変更の有無を確認して、連絡表を更新して関係機関に配布する。 |

## ④災害発生時の連絡方法

連絡表に記載してある方法（固定電話、携帯電話、衛星電話、FAX、E-mail）の中から使用可能な方法で連絡をとる。

## 【連絡表イメージ】

| 【連絡網（三重県版）】  |           | 【連絡網（静岡県版）】 |      |        |      | 【連絡網（岐阜県版）】 |      |      |      | 【連絡網（愛知県版）】 |        |       |      |
|--------------|-----------|-------------|------|--------|------|-------------|------|------|------|-------------|--------|-------|------|
| 機関名          | 担当者氏名（代表） | 固定電話        | FAX  | E-mail | 優先順位 | 担当者氏名       | 固定電話 | 携帯電話 | 衛星電話 | FAX         | E-mail | 担当者氏名 | 固定電話 |
| 愛知県          | 防災課       | ●●●●        | ●●●● | ●●●●   | 1    | ●●●●        | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●●        | ●●●●   | ●●●●  | ●●●● |
|              | ●●課       | ●●●●        | ●●●● | ●●●●   | 2    | ●●●●        | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●●        | ●●●●   | ●●●●  | ●●●● |
|              | ●●課       | ●●●●        | ●●●● | ●●●●   | 3    | ●●●●        | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●●        | ●●●●   | ●●●●  | ●●●● |
| 東海倉庫協会       | 事務局       | ●●●●        | ●●●● | ●●●●   | 4    | ●●●●        | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●●        | ●●●●   | ●●●●  | ●●●● |
| 愛知県トラック協会    | 事務局       | ●●●●        | ●●●● | ●●●●   | 5    | ●●●●        | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●●        | ●●●●   | ●●●●  | ●●●● |
| 国土交通省中部運輸局   | 物流課       | ●●●●        | ●●●● | ●●●●   | 6    | ●●●●        | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●●        | ●●●●   | ●●●●  | ●●●● |
| 国土交通省中部地方整備局 | 防災課       | ●●●●        | ●●●● | ●●●●   | 7    | ●●●●        | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●●        | ●●●●   | ●●●●  | ●●●● |
| 国土交通省        | ●●課       | ●●●●        | ●●●● | ●●●●   | 8    | ●●●●        | ●●●● | ●●●● | ●●●● | ●●●●        | ●●●●   | ●●●●  | ●●●● |

対策2－1：被災県内での一次物資拠点の選定手順を決めておく。

一次物資拠点の選定は以下に示す①～③の手順で行う。

### ①手順1：被災県の被災状況の確認

物資チーム内の各担当者は、以下に示すようにして情報を入手し、被災状況を確認する。

| 入手する情報     |                              | 物資チーム内の担当者          | 情報の入手方法                                                                                                                               |
|------------|------------------------------|---------------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 地震・津波      | 市町村毎の震度、津波浸水域                | 被災県職員               | ・被災県職員は気象庁から最新の市町村毎の震度、津波浸水域の情報を入手する。                                                                                                 |
| 一次物資拠点候補施設 | 公的施設<br>施設の使用可否、使用可能な面積、被災状況 | 被災県職員               | ・被災県職員は、一次物資拠点候補施設（公的施設）の被災状況の確認を当該施設の管理者に要請し、その回答により当該施設の被災状況を把握する。（詳細は、P. 32に記載）<br>・連絡手段は、E-mail、FAX、電話（衛星電話、固定電話）のうち、使用可能な手段を用いる。 |
|            | 民間施設<br>施設の使用可否、供出可能面積、被災状況  | トラック協会派遣職員、倉庫協会派遣職員 | ・トラック協会派遣職員と倉庫協会派遣職員は、一次物資拠点候補施設（民間施設）の被災状況をそれぞれの協会に確認する。（詳細は、P. 32に記載）<br>・連絡手段は、E-mail、FAX、電話（衛星電話、固定電話）のうち、使用可能な手段を用いる。            |
| 民間物流事業者の状況 | トラック、トラック運転手の被災状況            | トラック協会派遣職員          | ・トラック協会派遣職員は、使用できるトラック台数と輸送に携われる運転手の数をトラック協会に確認する。<br>・連絡手段は、E-mail、FAX、電話（衛星電話、固定電話）のうち、使用可能な手段を用いる。                                 |
|            | 運営要員、資機材の被災状況                | 倉庫協会派遣職員            | ・倉庫協会派遣職員は、運営に携われる人材の人数と使用できる資機材（フォークリフト、パレット、カーゴ）量を倉庫協会に確認する。<br>・連絡手段は、E-mail、FAX、電話（衛星電話、固定電話）のうち、使用可能な手段を用いる。                     |
| インフラの状況    | 道路の啓開状況、港湾の被災状況、空港の被災状況      | 被災県職員               | ・被災県職員は、被災県内のインフラの状況について、災害対策本部に集約されている情報を定期的に入手する。                                                                                   |
|            |                              | 中部運輸局派遣職員           | ・中部運輸局派遣職員は、広域的なインフラの状況について国土交通省（本省）から情報を入手する。                                                                                        |

### ②手順2：一次物資拠点の必要規模の算定

中部運輸局と被災県は、「物資拠点必要規模算定シート」（P 33 参照）に災害発生時間帯と市町村の被災有無を入力して、必要となる支援物資量と一次物資拠点の必要規模を算定する。

（規模算定により、被災県内の一次物資拠点候補施設では規模が不足することが確認された場合には、被災県からの要請に基づき、中部運輸局は周辺応援県での一次物資拠点の選定を開始（詳細はP. 45に記載）

→→→P 31に続く

### ③手順3：一次物資拠点の選定

物資チームは、施設の立地状況、被災状況、一次物資拠点の必要規模の算定を踏まえて、以下に示す選定の基準Ⅰ「公的施設を優先に選定」と選定の基準Ⅱ「条件が有利な施設を優先に選定」から、協議によって、一次物資拠点を選定する。

#### 選定の基準Ⅰ「公的施設を優先に選定」

一次物資拠点候補施設から以下の順に一次物資拠点を選定する。なお、被災県内の一次物資拠点のみでは規模が十分でない場合には、周辺応援県での一次物資拠点設置を中部運輸局に要請する。

|                                                                                                            |                                                                               |
|------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------|
| 優先順位<br>1                                                                                                  | 被災県内の一次物資拠点候補施設（公的施設）から選定<br>複数ある一次物資拠点候補施設（公的施設）から選定する必要がある場合には、選定の基準Ⅱを比べて選定 |
|  優先順位1では一次物資拠点の規模が十分でない場合 |                                                                               |
| 優先順位<br>2                                                                                                  | 被災県内の一次物資拠点候補施設（民間施設）から選定<br>複数ある一次物資拠点候補施設（民間施設）から選定する必要がある場合には、選定の基準Ⅱを比べて選定 |

#### 選定の基準Ⅱ「条件が有利な施設を優先に選定」

選定の基準Ⅰに該当する一次物資拠点候補施設が複数ある場合は、以下に示す施設の条件をもとに一次物資拠点を選定する。

|   | 施設の条件                               |
|---|-------------------------------------|
| 1 | 使用可能なスペースが大きい施設                     |
| 2 | 被災地周辺の高速道路 I C から近く、遠方からのアクセス性が高い施設 |
| 3 | 幹線道路に面している、もしくは幹線道路からのアクセス性が優れた施設   |
| 4 | 被災地（または二次物資拠点）に近い施設                 |
| 5 | フォークリフト等の荷役に使用する資機材が十分に確保できる施設      |
| 6 | トラックバース（荷下ろし、荷積みを使用できるスペース）が多い施設    |
| 7 | 一次物資拠点として速やかに開設できる施設                |

## 提案1：被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

対策2－1：被災県内での一次物資拠点の選定手順を決めておく。（被災県内での一次物資拠点候補施設の被災状況の調査方法を決めておく。）

一次物資拠点候補施設の管理者は、①に示す手順で被災状況の確認を行う。その際には、③に示す「施設被災状況チェックシート」を使用し、②に示す方法で連絡する。

## ①一次物資拠点候補施設の被災状況の確認手順

一次物資拠点候補施設管理者は、以下に示す手順に沿って、施設の被災状況を確認し、物資チームにその状況を連絡する。

| 手順  |                                                                        |
|-----|------------------------------------------------------------------------|
| 手順1 | 一次物資拠点候補施設の管理者は事前に配布されている「施設被災状況チェックシート」のチェック項目にそって、施設の被災状況を確認する。      |
| 手順2 | 一次物資拠点候補施設の管理者は、確認した結果を物資チームに連絡する。（連絡方法を②に示す。）                         |
| 手順3 | 物資チームは一次物資拠点候補施設の管理者から連絡がない場合は、一次物資拠点候補施設の管理者に連絡し、連絡が取れない場合は、候補から除外する。 |

## ②確認結果の連絡方法

一次物資拠点候補施設の管理者は、以下の方法で確認結果を物資チームに連絡する。

| 連絡方法 |                                                     |
|------|-----------------------------------------------------|
| 方法1  | E-mailで「施設被災状況チェックシート」に記入した確認結果のエクセルファイルを送付する。      |
| 方法2  | FAXで「施設被災状況チェックシート」に記入した確認結果の紙ファイルを送信する。            |
| 方法3  | 電話（携帯電話、固定電話、衛星電話）で「施設被災状況チェックシート」に記入した確認結果を口頭で伝える。 |

## ③施設被災状況チェックシート（本協議会で配布）

一次物資拠点候補施設の管理者は、事前に配布してある以下の「施設被災状況チェックシート」を使用して一次物資拠点候補施設の被災状況を確認する。

|      |  |                              |  |
|------|--|------------------------------|--|
| 施設名称 |  | ●●●● (物資拠点候補施設情報管理シートから転記する) |  |
| 確認者  |  | ●●●● (物資拠点候補施設情報管理シートから転記する) |  |
| 確認日時 |  | ●●●● (施設の被災状況を確認した日時を記載)     |  |
|      |  | 年 月 日 時 分                    |  |

| 物資拠点候補施設情報管理シート<br>記載内容 | 確認項目 | 確認欄                                            | 状況記載欄                                                                                                                                                                                                                                                                 |
|-------------------------|------|------------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 延べ床面積 (㎡)               | ●●●  | 物資拠点として支援物資の保管、荷さばき、仕分けに使用できるスペースはあるか？         | <input type="checkbox"/> ㎡単位で確認できる場合は、㎡単位で記載<br><input type="checkbox"/> ㎡単位の確認が困難な場合は、以下の項目から該当項目をチェック<br><input type="checkbox"/> 全て <input type="checkbox"/> 3/4程度 <input type="checkbox"/> 1/2程度<br><input type="checkbox"/> 1/4程度 <input type="checkbox"/> 1/4以下 |
| 災害時の人材の確保               | ●●●  | 他の用途で使用しているスペースのうち、近自中に物資拠点として使用可能になるスペースはあるか？ | <input type="checkbox"/> ㎡単位で確認できる場合は、㎡単位で記載<br><input type="checkbox"/> ㎡単位の確認が困難な場合は、以下の項目をチェック<br><input type="checkbox"/> 全て <input type="checkbox"/> 3/4程度 <input type="checkbox"/> 1/2程度<br><input type="checkbox"/> 1/4程度 <input type="checkbox"/> 1/4以下       |
| トラックの出入経路               | ●●●  | トラックの出入口および施設までの経路で損壊している箇所はあるか？               | <input type="checkbox"/> トラックの出入口および施設までの経路の有無を記載<br><input type="checkbox"/> 損壊している箇所の有無と損壊している箇所の状況を記載                                                                                                                                                              |
| 備蓄物資                    | ●●●  | 施設に備蓄している物資のうち、破損するなど被災地に供給できない物資はあるか？         | <input type="checkbox"/> 破損有無 <input type="checkbox"/> 破損無し <input type="checkbox"/> 破損している物資あり<br><input type="checkbox"/> 破損内容 <input type="checkbox"/> 破損している物資の品目と量を記載                                                                                            |
| 自家発電の有無                 | ●●●  | 電源は確保できているか？                                   | <input type="checkbox"/> 電源 <input type="checkbox"/> 通常電源 <input type="checkbox"/> 自家発電<br><input type="checkbox"/> 自家発電の燃料の残量を記載                                                                                                                                     |
| 通信機器 (災害時)              | ●●●  | 通信手段は確保できているか？                                 | <input type="checkbox"/> 固定電話 <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 衛星電話<br><input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> E-mail                                                                                                             |
| 照明 (災害時)                | ●●●  | 照明は使用可能か？                                      | <input type="checkbox"/> 照明の状況を以下の項目から該当項目をチェック<br><input type="checkbox"/> 通常照明を使用 <input type="checkbox"/> 非常用の照明が稼働<br><input type="checkbox"/> 停電により使用不可 <input type="checkbox"/> 機器の破損により使用不可                                                                    |
| フォークリフトの台数              | ●●●  | 使用可能なフォークリフトはあるか？                              | <input type="checkbox"/> 使用可能なフォークリフトの台数を記載                                                                                                                                                                                                                           |
| パレットの枚数                 | ●●●  | 使用可能なパレットの枚数はあるか？                              | <input type="checkbox"/> パレット <input type="checkbox"/> 使用可能なパレットの枚数を記載                                                                                                                                                                                                |
|                         |      | その他の資機材                                        | <input type="checkbox"/> その他の資機材 <input type="checkbox"/> 自家発電の燃料の残量を記載                                                                                                                                                                                               |

|                              |       |
|------------------------------|-------|
| 施設の連絡の記入欄 (TEL, FAX, E-mail) |       |
| TEL:                         | FAX:  |
| 衛星電話:                        | 携帯電話: |
| E-mail:                      |       |

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| 災害対策本部支援物資物流担当チームの連絡先 |       |
| TEL:                  | FAX:  |
| 衛星電話:                 | 携帯電話: |
| E-mail:               |       |



## 提案1：被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

### 3. 対策案の提案

対策2－1：被災県内での一次物資拠点の選定手順を決めておく。（被災県内での一次物資拠点の必要規模の算定方法を決めておく。）

中部運輸局と被災県は、一次物資拠点の「物資拠点必要規模算定シート（本協議会で配布）」を活用して、必要となる支援物資量と一次物資拠点の必要規模を算定する。

一次物資拠点の必要規模算定により、被災県内の一次物資拠点候補施設では規模が不足することが確認された場合、中部運輸局は被災県からの要請に基づき周辺応援県での一次物資拠点選定を開始する。

#### ①災害発生時の状況入力

手順1：「災害発生時間帯」を入力

|                      |
|----------------------|
| 災害発生時間帯<br>(1:昼、2:夜) |
|                      |

手順2：「被災の有無」を市町村別に入力

| 市区町村名 | 被災の有無<br>(1:有、2:無) |
|-------|--------------------|
| …市    |                    |
| …市    |                    |
| …区    |                    |
| …区    |                    |
| …町    |                    |
| 県全体   |                    |

#### ②自動算定

「①災害発生時の状況入力」の入力に従い、以下の結果を自動算定

算定結果1：一次物資拠点の必要規模

算定結果2：避難者数(男女・年齢別)

算定結果3：必要となる支援物資量  
(品目別)

| 市区町村名 | 物資拠点施設の必要規模<br>(拠点面積) [m2] | 想定避難者数 |             |             |              |               |              |             |             |              |               |              |
|-------|----------------------------|--------|-------------|-------------|--------------|---------------|--------------|-------------|-------------|--------------|---------------|--------------|
|       |                            | 合計     | 男性          |             |              |               |              | 女性          |             |              |               |              |
|       |                            |        | 1歳未満<br>【人】 | 1～2歳<br>【人】 | 3～14歳<br>【人】 | 15～64歳<br>【人】 | 65歳以上<br>【人】 | 1歳未満<br>【人】 | 1～2歳<br>【人】 | 3～14歳<br>【人】 | 15～64歳<br>【人】 | 65歳以上<br>【人】 |
| …市    |                            |        |             |             |              |               |              |             |             |              |               |              |
| …市    |                            |        |             |             |              |               |              |             |             |              |               |              |
| …区    |                            |        |             |             |              |               |              |             |             |              |               |              |
| …区    |                            |        |             |             |              |               |              |             |             |              |               |              |
| …町    |                            |        |             |             |              |               |              |             |             |              |               |              |
| 県全体   |                            |        |             |             |              |               |              |             |             |              |               |              |

| 市区町村名 | 必要となる支援物資量 (品目別の個別単位) |      |               |      |     |             |             |      |     |       |               |                   |              |
|-------|-----------------------|------|---------------|------|-----|-------------|-------------|------|-----|-------|---------------|-------------------|--------------|
|       | 水                     | 粉ミルク | 哺乳瓶<br>哺乳瓶消毒液 | おにぎり | マスク | 子供用<br>紙おむつ | 大人用<br>紙おむつ | 生理用品 | 消毒液 | ティッシュ | 歯ブラシ<br>・歯磨き粉 | シャンプー・<br>リンス・石けん | ゴミ袋<br>(20L) |
|       | 本                     | g    | セット           | 個    | 枚   | 枚           | 枚           | 箱    | 本   | 個     | セット           | セット               | 枚            |
| …市    |                       |      |               |      |     |             |             |      |     |       |               |                   |              |
| …市    |                       |      |               |      |     |             |             |      |     |       |               |                   |              |
| …区    |                       |      |               |      |     |             |             |      |     |       |               |                   |              |
| …区    |                       |      |               |      |     |             |             |      |     |       |               |                   |              |
| …町    |                       |      |               |      |     |             |             |      |     |       |               |                   |              |
| 県全体   |                       |      |               |      |     |             |             |      |     |       |               |                   |              |



## 提案1：被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

対策2－2：被災県内での一次物資拠点の開設手順を決めておく。

一次物資拠点の開設は以下に示す①～④の手順で行う。

**①手順1：必要な人材、資機材の手配**

- 1)物資チームの倉庫協会派遣職員は、一次物資拠点（公的施設）の運営に必要な人材、資機材の手配を協会企業に要請する
- 2)要請を受けた倉庫協会会員企業は、一次物資拠点（公的施設）の運営に必要な人材、資機材の手配し、配備の目途（送り届けられる資機材の数量、日時）を、倉庫協会派遣職員に連絡する。

**②手順2：選定結果の連絡と開設の要請**

- 1)物資チームは、被災県内での一次物資拠点として選定した旨を当該施設の管理者に連絡する。合わせて、一次物資拠点の運営に必要な人材、資機材の配備の目途（送り届けられる資機材の数量、日時）を当該施設の管理者に連絡する。
- 2)一次物資拠点に選定した施設の管理者への連絡は、公的施設の場合は物資チームの被災県職員が行い、民間施設の場合は倉庫協会、トラック協会の各派遣職員が行う。

**③手順3：開設の連絡**

- 1)一次物資拠点の運営を要請された民間物流事業者は、運営に必要な人材や資機材が揃い、開設の準備が整い次第、当該施設が一次物資拠点として稼働可能になった旨を、物資チームに連絡する。

**④手順4：一次物資拠点の運営の開始**

## 提案1：被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

対策2－3：被災県内での一次物資拠点の運営業務内容を決めておく。

物資チームから要請を受けた民間物流事業者は、一次物資拠点の運営について以下の業務で実施する。また、物資チームは②に示す業務を実施し、一次物資拠点を運営する民間物流事業者とともに支援物資物流を実施する。

## ①一次物資拠点の運営業務

民間物流事業者は、以下の業務について一次物資拠点を運営する。

## 業務

1. 物資チームから届く支援物資の輸送情報（品目、量、到着予定日時）に基づく受入準備
2. 到着した支援物資の荷下ろし、荷さばき、検品、入庫（ロケーション、在庫入力）、到着情報の物資チームへの連絡
3. 物資チームから届く支援物資要請情報（品目、量、届け先）に基づく出庫作業（在庫引当、ピッキング、出荷荷揃え）
4. トラック到着確認
5. トラック積み込み、出庫、在庫引落とし、出庫情報の物資チームへの連絡
6. 支援物資要請情報の在庫が不足している場合、物資チームに手配を要請（他の一次物資拠点の在庫確認要請）
7. 物資チームとの在庫情報の照合
8. 一次物資拠点で滞留物資が発生した場合、物資チームに処理を要請
9. 一次物資拠点の運営に携わる人材や資機材が不足する場合、物資チームに追加を要請
10. 他、付随する業務

## ②一次物資拠点の監督業務

物資チームは、以下の業務を実施し、一次物資拠点を運営する民間物流事業者とともに支援物資物流を実施する。

## 業務

1. 「物資調達シート」を使用して、内閣府へ支援物資の調達を要請し、内閣府から支援物資の調達状況についての回答受け取り（「物資調達シート」の詳細はP59に記載）
2. 被災県内の各市町村からの支援物資の要請内容のとりまとめ
3. 一次物資拠点の運営担当に支援物資の輸送情報（品目、数量、到着予定日時）および市町村からの支援物資要請情報を連絡
4. 一次物資拠点の運営担当から連絡を受けた一次物資拠点の運営スケジュールをもとに、一次物資拠点から二次物資拠点への支援物資の輸送をトラック協会の協会員企業に要請
5. 一次物資拠点の運営担当から支援物資到着情報の連絡受け取り
6. 市町村からの支援物資要請をもとに在庫引当
7. 一次物資拠点の運営担当からの出庫情報の連絡をもとに在庫引落
8. 一次物資拠点の在庫情報との照合
9. 一次物資拠点の運営担当からの資機材や人材の要請を受けて、トラック協会や倉庫協会に資機材や人材を追加要請
10. 一次物資拠点で滞留物資が発生した時の対処方法の決定と連絡
11. 一次物資拠点として使用している施設の維持管理（必要に応じて改修）
12. 一次物資拠点の電力などのライフラインの維持確保
13. 他、付随する業務

## 提案1：被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

### 3. 対策案の提案

対策3：県はトラック協会、倉庫協会と以下の事項について協定を締結する

県、トラック協会、倉庫協会の間で、下記に示す4項目について協定を締結する。

| 項目                 | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                      |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 災害対策本部への人員派遣に関して   | <p>①災害発生時には、トラック協会、倉庫協会は、災害対策本部の物資チームに人員を派遣する。（基準による自動参集）</p> <p>②災害対策本部に派遣する人員は、下記の条件全てに合致する人員に優先順位をつけて複数設定しておく、協会が県に提示する。</p> <p>条件1：保管・仕分け・輸送というトータルの物流システムを構築できる者</p> <p>条件2：利用する公的施設の施設内養生のためのノウハウと資材調達ができる者</p> <p>条件3：パレット・フォークリフト・車両などを調達できる者</p>               |
| 物資保管に関して           | <p>①県は、物資の保管等を行う施設の開設の必要があるときは、倉庫協会に対して以下の事項を明示して要請する。</p> <p>事項1：災害の状況及び応援を要請する事由、 事項2：必要とする保管施設の地域、 事項3：応援を必要とする期間、 事項4：主な保管品目、 事項5：その他参考となる事項</p> <p>②公的施設を物資拠点とする場合に備えて、倉庫協会は拠点運営の担当企業、荷役機器（フォークリフト、カーゴ等）、荷役する人の手配企業に優先順位をつけて複数設定する。</p>                            |
| 物資輸送に関して           | <p>①県は、物資の緊急輸送等を実施するために、トラック協会の協力が必要と認めたときは、以下の事項を明示して、物資の緊急輸送等を要請する。</p> <p>事項1：災害の状況及び応援を要請する事由、 事項2：応援を必要とする車両数、車両の種類及び人員 事項3：物資の積み込み場所及び輸送先、 事項4：物資の内容と数量、 事項5：緊急輸送を必要とする期間、 事項6：物流専門家の派遣、 事項7：その他必要な事項</p> <p>②輸送の際の担当企業や車両について、トラック協会は、物資輸送を行う会員企業、車両を複数設定する。</p> |
| トラック協会と倉庫協会の協力に関して | <p>①県、トラック協会、倉庫協会は、それぞれが知り得た災害に関する諸情報を互いに提供する。</p> <p>②県の特別な要請がある場合には、トラック協会が保管、倉庫協会が輸送を実施する。</p>                                                                                                                                                                       |

## 提案2：周辺応援県での一次物資拠点の選定・ 開設・運営の行動手順

## (1)．東日本大震災における実態

大規模な災害に対して、被災県相互の連携体制を構築できていない状況があった。

一方、東日本大震災が起きる以前から、被災県の支援体制を整えていた県では、東日本大震災時においても効果的な被災県外からの物資の支援が実施できた。

### ①．東日本大震災における周辺応援県での一次物資拠点の実態

A: 山形県では、宮城県等に対する全国からの支援物資を集積したり配分したりする一次物資拠点を県総合運動公園に開設し、在庫管理も山形県が実施（しかし、宮城県は在庫を把握できなかった）。



(2)．周辺応援県での一次物資拠点選定・開設・運営における課題

課題4：周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、関係する機関の役割を事前に設定しておくこと

課題5：周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営の手順を明確にしておくこと

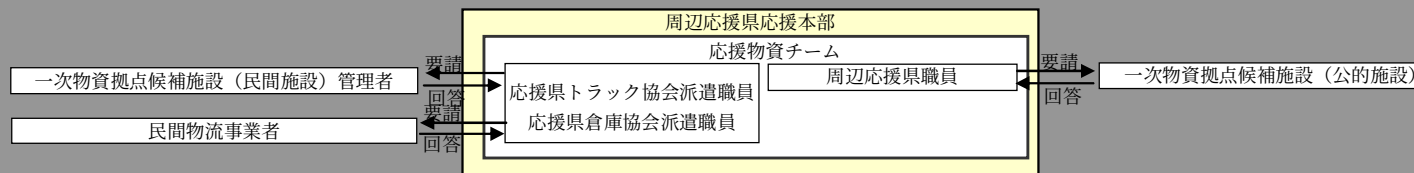
課題6：県とトラック協会、倉庫協会が周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営を円滑に行うため、協定を締結すること

### (3) ． 対策案の提案

被災県内での一次物資拠点の設置が困難な場合において、周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営における各課題に対して、「対策（案）」を以下に示す。

| 課題      |                                                        | 対策        |                                                                                                          | 実施項目 |       | 記載<br>ページ |
|---------|--------------------------------------------------------|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|-------|-----------|
|         |                                                        |           |                                                                                                          | 今年度  | 次年度以降 |           |
| 課題<br>4 | 周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、関係する機関の役割を事前に設定しておくこと     | 対策<br>4－1 | 周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、被災県、周辺応援県、周辺応援県のトラック協会（以下、応援県トラック協会）、周辺応援県の倉庫協会（以下、応援県倉庫協会）、中部運輸局の役割を決めておく。 | ○    |       | P.41～42   |
|         |                                                        | 対策<br>4－2 | 災害発生後、周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、関係する県と中部運輸局がいつ、どのように動くかを決めておく。                                        | ○    |       | P.43      |
|         |                                                        |           | 災害発生後、周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、関係するトラック協会と倉庫協会がいつ、どのように動くかを決めておく。                                    |      | ○     |           |
|         |                                                        | 対策<br>4－3 | 災害発生時に周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、連絡表を作成し、連絡方法を決めておく。                                                   | ○    |       | P.44      |
| 課題<br>5 | 周辺応援県での一次物資拠点の選定・、開設・運営の手順を明確にしておくこと                   | 対策<br>5－1 | 周辺応援県での一次物資拠点の選定手順を決めておく。                                                                                | ○    |       | P.45～47   |
|         |                                                        |           | ： 周辺応援県での一次物資拠点候補施設の被災状況の調査方法を決めておく。                                                                     | ○    |       | P.48      |
|         |                                                        |           | ： 周辺応援県内での一次物資拠点の必要規模の算定方法を決めておく。（対策2－1と同様）                                                              | ○    |       | P.33      |
|         |                                                        | 対策<br>5－2 | 周辺応援県での一次物資拠点の開設手順を決めておく。                                                                                | ○    |       | P.49      |
|         |                                                        | 対策<br>5－3 | 周辺応援県での一次物資拠点の運営業務内容を決めておく。                                                                              | ○    |       | P.50      |
| 課題<br>6 | 県とトラック協会、倉庫協会が周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営を円滑に行うため、協定を締結すること | 対策6       | 県は、トラック協会、倉庫協会と以下の事項について協定を締結する。<br>①被災県への応援に関して                                                         |      | ○     | P.51      |

【関係機関の連絡について】物資チームからの要請や物資チームへの回答は、それぞれが所属する機関や協会の職員が実施することを基本とする。



## 提案2：周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

### 3. 対策案の提案

対策4－1：周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、被災県、周辺応援県、応援県トラック協会、応援県倉庫協会、中部運輸局の役割を決めておく。

中部運輸局、被災県、周辺応援県、応援県トラック協会、応援県倉庫協会はいかなのような役割を担当する（①参照）。特に、中部運輸局と被災県は、被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順（P27）に示す役割に加えた役割を担う。

#### ①大規模な災害発生時に被災県への支援物資物流に関わる機関とその役割（1／2）

| 機関                 | 役割                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                             |
|--------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中部運輸局              | <ul style="list-style-type: none"> <li>○「物資拠点必要規模算定シート」を用いて、必要な支援物資量と一次物資拠点の必要規模を算定</li> <li>○広域的なインフラの被災状況や港湾、鉄道、道路などの開通状況の情報収集と情報提供</li> <li>◆中部9県1市の「災害時等の応援に関する協定」を踏まえて、周辺応援県を決定</li> <li>◆決定した周辺応援県を被災県に連絡</li> <li>◆周辺応援県と協議の上、周辺応援県での一次物資拠点を選定</li> </ul>                                                                                                                                                                                                                                                               |
| 被災県<br>(物資チーム)     | <ul style="list-style-type: none"> <li>○被災県内の被災状況（市町村毎の震度、津波浸水域、県内のインフラの状況）の確認</li> <li>○一次物資拠点候補施設（公的施設）の被災状況の確認を当該施設の管理者に要請し、その回答により当該施設の被災状況を把握</li> <li>○「物資拠点必要規模算定シート」を用いて、必要な支援物資量と一次物資拠点の必要規模を算定</li> <li>◆中部運輸局へ周辺応援県での一次物資拠点の選定を要請</li> <li>◆周辺応援県への応援要請</li> <li>○内閣府に支援物資を要請し、内閣府から支援物資の調達状況の受取</li> <li>○市町村からの支援物資要請のとりまとめ</li> </ul>                                                                                                                                                                            |
| 周辺応援県<br>(応援物資チーム) | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆周辺応援県の一次物資拠点候補施設（公的施設）の被災状況の確認を当該施設の管理者に要請し、その回答により当該施設の被災状況を把握</li> <li>◆応援県トラック協会、応援県倉庫協会が確認した一次物資拠点候補施設（民間施設）の被災状況と一次物資拠点候補施設（公的施設）の被災状況を集約</li> <li>◆中部運輸局と協議の上、周辺応援県の一次物資拠点候補施設から一次物資拠点を選定</li> <li>◆被災県災害対策本部の物資チームへの職員派遣</li> <li>◆被災県災害対策本部の物資チームへの派遣職員によって、被災県災害対策本部の物資チームから物資調達状況および市町村からの支援物資要請に関する情報の収集</li> <li>◆被災県災害対策本部の物資チームへの派遣職員によって、被災県内の情報を周辺応援県の応援本部の応援物資チームに情報提供</li> <li>◆周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営について被災県災害対策本部の物資チームに派遣している職員を介して、被災県災害対策本部の物資チームに報告</li> </ul> |

→→→P42に続く

○被災県物資チームとしての役割（P27参照）

◆周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営時に追加して必要となる役割

①大規模な災害発生時に被災県への支援物資物流に関わる機関とその役割（2／2）

| 機関            | 役割                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                                               |
|---------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 応援県<br>トラック協会 | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆周辺応援県の応援物資チームへの職員派遣※</li> <li>◆周辺応援県の一次物資拠点候補施設（民間施設）の被災状況の確認を当該施設の管理者に要請し、その回答により当該施設の被災状況を把握し、周辺応援県へ連絡</li> <li>◆周辺応援県および中部運輸局による周辺応援県での一次物資拠点候補施設から一次物資拠点の選定を支援</li> <li>◆活用可能なトラック、トラックの状況確認を協会員企業に要請</li> <li>◆トラックと運転手の確保を協会員企業に要請</li> <li>◆選定された周辺応援県での一次物資拠点の運営を協会員企業に要請</li> <li>◆周辺応援県の一次物資拠点から被災県の二次物資拠点または避難所までの支援物資の輸送を協会員企業に要請</li> </ul> |
| 応援県<br>倉庫協会   | <ul style="list-style-type: none"> <li>◆周辺応援県の応援物資チームへの職員派遣※</li> <li>◆周辺応援県の一次物資拠点候補施設（民間施設）の被災状況の確認を当該施設の管理者に要請し、その回答により当該施設の被災状況を把握し、周辺応援県へ連絡</li> <li>◆周辺応援県および中部運輸局による周辺応援県での一次物資拠点候補施設から一次物資拠点の選定を支援</li> <li>◆周辺応援県での一次物資拠点の運営に必要な人材と資機材の確保を協会員企業に要請</li> <li>◆選定された周辺応援県での一次物資拠点の運営を協会員企業に要請</li> </ul>                                                                                  |

○被災県物資チームとしての役割（P27参照）

◆周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営時に追加して必要となる役割

※派遣する職員は下記の条件に合致する者

- ①保管・仕分け・輸送というトータルの物流システムを構築できる者
- ②利用する公的施設の施設内養生のためのノウハウと資材調達ができる者
- ③パレット・フォークリフト・車両などを調達できる者

対策4－2：災害発生後、周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、関係する県、トラック協会、倉庫協会と中部運輸局がいつ、どのように動くかを決めておく。

複数の県において震度6弱以上の地震が発生し、同時被災した場合、各機関は以下の行動を開始する。静岡、愛知、三重の沿岸三県が同時に被災した場合は、中部運輸局は隣接運輸局とも連携し、岐阜県、長野県における周辺応援県での一次物資拠点の設置について調整する。

関係する県、トラック協会、倉庫協会は各所管の一次物資拠点の被災状況の確認を開始する。

関係するトラック協会は、管内で活用可能なトラックの台数、運転手の人数を、倉庫協会は、拠点管理に活用可能な資機材、人員数の確認を開始する。※

### ①周辺応援県での一次物資拠点の選定に向けた行動

周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営に関わる機関は、震度6弱の地震発生により自動的に以下に示す行動を開始する。

| 機関              | 行動                                                                                                                                                                                                               |
|-----------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 中部運輸局           | <ol style="list-style-type: none"> <li>被災状況（市町村毎の震度、津波浸水域、広域的なインフラの状況）の確認（→P. 30記載）</li> <li>被災県災害対策本の部物資チームへの職員派遣</li> <li>被災県に必要な支援物資量と一次物資拠点の必要規模の算定（→P. 33記載）</li> </ol>                                     |
| 関係する県           | <ol style="list-style-type: none"> <li>「物資拠点必要規模算定シート」を用いて、必要な支援物資量と一次物資拠点の必要規模を算定</li> <li>一次物資拠点候補施設の被災状況の確認を当該施設の管理者に要請し、その回答により当該施設の被災状況を把握（→P. 32記載）</li> </ol>                                             |
| 関係する<br>トラック協会※ | <ol style="list-style-type: none"> <li>周辺応援県応援対策本部の応援物資チームへ派遣する職員の選定</li> <li>一次物資拠点候補施設の被災状況の確認を当該施設の管理者に要請し、その回答により当該施設の被災状況を把握（→P. 32記載）</li> <li>トラックと運転手の被災状況を確認を協会企業に要請するとともに、活用可能なトラックと運転手を確保</li> </ol>  |
| 関係する<br>倉庫協会※   | <ol style="list-style-type: none"> <li>周辺応援県応援対策本部の応援物資チームへ派遣する職員の選定</li> <li>一次物資拠点候補施設の被災状況の確認を当該施設の管理者に要請し、その回答により当該施設の被災状況を把握（→P. 32記載）</li> <li>施設および人材、資機材の被災状況の確認を協会企業に要請するとともに、活用できる人材、資機材を確保</li> </ol> |

※トラック協会、倉庫協会の行動内容については、次年度以降にとりきめる



## 提案2：周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

### 3. 対策案の提案

対策4－3：災害発生時に周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、連絡表を作成し、連絡方法を決めておく。

災害発生時に速やかに連絡を取り、周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営を行えるように、①に示すような内容を記載した連絡表を作成し、中部地域の各県と中部運輸局がそれぞれ保有する。また、保有方法と更新方法を③に、災害発生時の連絡方法を④に示す。

#### ①記載項目

連絡表には、以下に示す項目を記載する。

| 機関名      | 機関の名称および部署名 |                             |
|----------|-------------|-----------------------------|
| 平常時連絡先   | 担当者氏名       | 平常時の担当者の氏名                  |
|          | 固定電話番号      | 平常時の担当者（もしくは担当部署）直通の固定電話番号  |
|          | FAX番号       | 平常時の担当者（もしくは担当部署）のFAX番号     |
|          | E-mailアドレス  | 平常時の担当者のE-mailアドレス          |
| 災害発生時連絡先 | 担当者氏名       | 災害発生時の担当者の氏名（優先順位をつけて複数記載）  |
|          | 固定電話番号      | 災害発生時の担当者（もしくは部署）直通の固定電話番号  |
|          | 携帯電話番号      | 災害発生時の担当者の携帯電話番号（夜間連絡可能な携帯） |
|          | 衛星電話番号      | 災害発生時の担当者に連絡可能な衛星電話番号       |
|          | FAX         | 災害発生時の担当者（もしくは担当部署）のFAX番号   |
|          | E-mailアドレス  | 災害発生時の担当者に連絡可能なE-mailアドレス   |

#### 【連絡表イメージ】

| 機関名        |     | 通常時連絡先        |      |     |        | 災害発生時連絡先 |       |      |      |      |     |        |  |
|------------|-----|---------------|------|-----|--------|----------|-------|------|------|------|-----|--------|--|
|            |     | 担当者氏名<br>(代表) | 固定電話 | FAX | E-mail | 優先<br>順位 | 担当者氏名 | 固定電話 | 携帯電話 | 衛星電話 | FAX | E-mail |  |
| 愛知県        | 防災課 | ●●●           |      |     | +      | 1        | ●●●   |      |      |      |     |        |  |
|            | ●●課 | ●●●           |      |     | +      | 2        | ●●●   |      |      |      |     |        |  |
|            | ●●課 | ●●●           |      |     | +      | 3        | ●●●   |      |      |      |     |        |  |
| 静岡県        | 防災課 | ●●●           |      |     | +      | 1        | ●●●   |      |      |      |     |        |  |
|            | ●●課 | ●●●           |      |     | +      | 2        | ●●●   |      |      |      |     |        |  |
|            | ●●課 | ●●●           |      |     | +      | 3        | ●●●   |      |      |      |     |        |  |
| 三重県        | 防災課 | ●●●           |      |     | +      | 1        | ●●●   |      |      |      |     |        |  |
|            | ●●課 | ●●●           |      |     | +      | 2        | ●●●   |      |      |      |     |        |  |
|            | ●●課 | ●●●           |      |     | +      | 3        | ●●●   |      |      |      |     |        |  |
| 岐阜県        | 防災課 | ●●●           |      |     | +      | 1        | ●●●   |      |      |      |     |        |  |
|            | ●●課 | ●●●           |      |     | +      | 2        | ●●●   |      |      |      |     |        |  |
|            | ●●課 | ●●●           |      |     | +      | 3        | ●●●   |      |      |      |     |        |  |
| 国土交通省中部運輸局 | 物流課 | ●●●           |      |     | +      | 1        | ●●●   |      |      |      |     |        |  |

#### ②記載する機関

連絡表には以下の機関の連絡先を記載する。

| 機関                    |
|-----------------------|
| 中部地域の各県（県の支援物資物流担当部署） |
| 中部運輸局                 |

#### ③連絡表の保有・更新方法

以下の方法で連絡表を保有・更新する。

|      |                                                                                                                                                                            |
|------|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 保有方法 | 電子ファイル（エクセル）と紙ファイルで保有する。（本協議会で配布）                                                                                                                                          |
| 更新方法 | <ol style="list-style-type: none"> <li>毎年4月に、各県担当者が変更の有無を確認して、最新の連絡表を国土交通省中部運輸局に連絡する。（P. 31の更新方法と同様）</li> <li>国土交通省中部運輸局は、最新の各県の連絡表を統合し、県間の連絡表を更新し、中部地域の各県に配布する</li> </ol> |

#### ④災害発生時の連絡方法

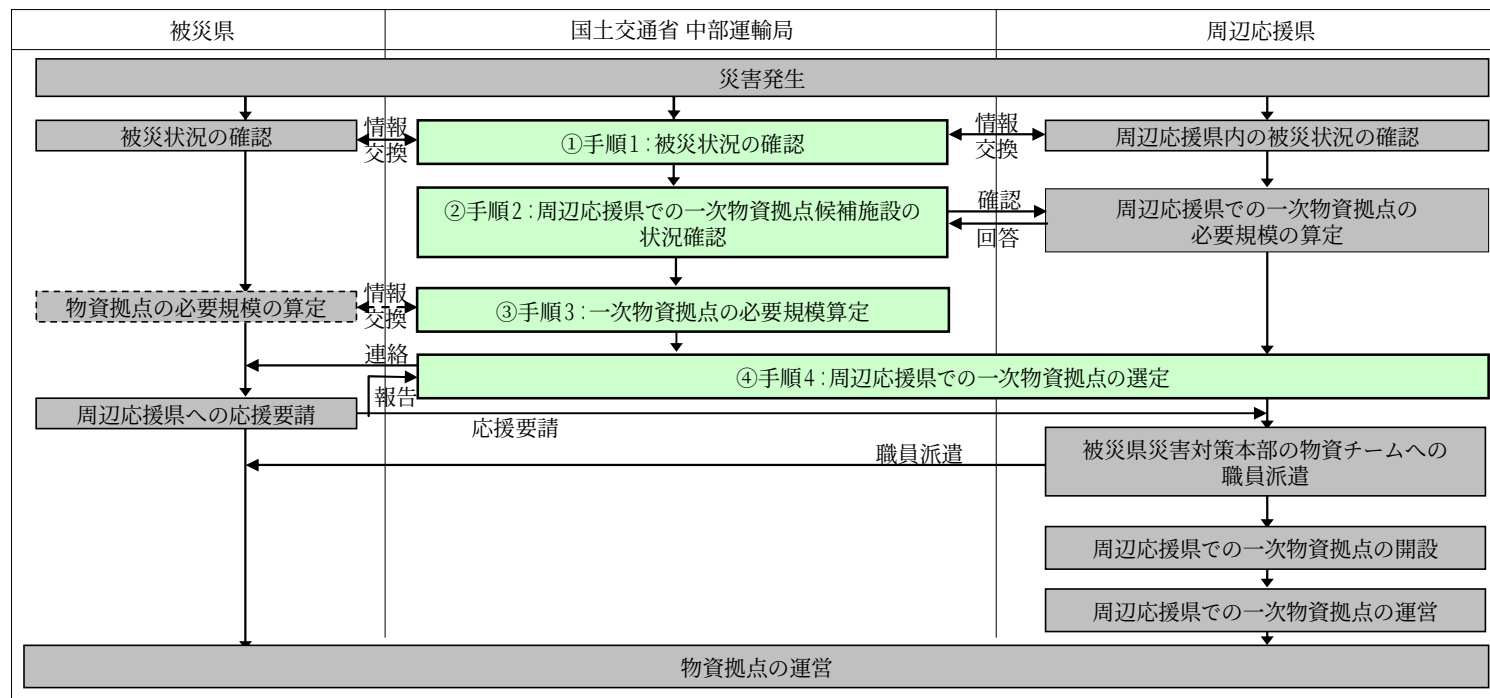
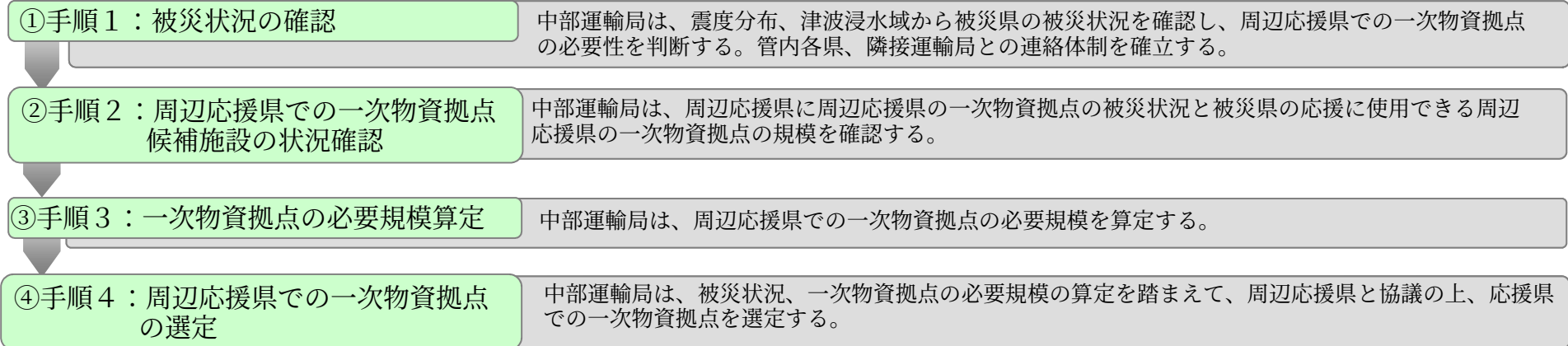
連絡表に記載してある方法（固定電話、携帯電話、衛星電話、FAX、E-mail）の中から使用可能な方法で連絡をとる。

## 提案2：周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

### 3. 対策案の提案

#### 対策5－1：周辺応援県での一次物資拠点の選定手順を決めておく。

中部運輸局は、周辺応援県や被災県、隣接運輸局と連絡を取りながら、以下の手順で周辺応援県での一次物資拠点を選定する。



周辺応援県での一次物資拠点の選定は応援物資チームが以下に示す①～③の手順で行う。

### ①手順1：周辺応援県の被災状況の確認

応援物資チーム内の各担当者は、以下に示すようにして情報を入手し、被災状況を確認する。

| 入手する情報                                                                                      |                         | 物資チーム担当者                  | 情報の入手方法                                                                                                                                                                                             |
|---------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------|---------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 地震・津波                                                                                       | 市町村毎の震度、津波浸水域           | 周辺応援県職員                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺応援県職員は気象庁から最新の市町村毎の震度、津波浸水域の情報を入手する。</li> <li>・物資チームより被災県の被災状況に関する情報を入手する。</li> </ul>                                                                     |
| 点<br>應<br>援<br>県<br>で<br>の<br>一<br>次<br>物<br>資<br>拠<br>点<br>候<br>補<br>施<br>設<br>の<br>状<br>況 | 公的施設                    | 周辺応援県職員                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺応援県職員は、応援県の一次物資拠点候補施設（公的施設）の被災状況の確認を当該施設の管理者に要請し、その回答により当該施設の被災状況を把握する。（詳細は、P. 49に記載）</li> <li>・連絡手段は、E-mail、FAX、電話（衛星電話、固定電話）のうち、使用可能な手段を用いる。</li> </ul> |
|                                                                                             | 民間施設                    | 応援県トラック協会派遣職員、応援県倉庫協会派遣職員 | <ul style="list-style-type: none"> <li>・応援県トラック協会派遣職員、応援県倉庫協会派遣職員は、周辺応援県の一次物資拠点候補施設（民間施設）の被災状況をそれぞれの協会に確認する。（詳細は、P. 49に記載）</li> <li>・連絡手段は、E-mail、FAX、電話（衛星電話、固定電話）のうち、使用可能な手段を用いる。</li> </ul>      |
| 民間物流事業者の状況                                                                                  | トラック、トラック運転手の被災状況       | 応援県トラック協会派遣職員             | <ul style="list-style-type: none"> <li>・応援県トラック協会派遣職員は、使用できるトラック台数と輸送に携われる運転手の数を応援県トラック協会に確認する。</li> <li>・連絡手段は、E-mail、FAX、電話（衛星電話、固定電話）のうち、使用可能な手段を用いる。</li> </ul>                                 |
|                                                                                             | 運営要員、資機材の被災状況           | 応援県倉庫協会派遣職員               | <ul style="list-style-type: none"> <li>・応援県倉庫協会派遣職員は、運営に携われる人材の人数と使用できる資機材（フォークリフト、パレット、カーゴ）量を応援県倉庫協会に確認する。</li> <li>・連絡手段は、E-mail、FAX、電話（衛星電話、固定電話）のうち、使用可能な手段を用いる。</li> </ul>                     |
| インフラの状況                                                                                     | 道路の啓開状況、港湾の被災状況、空港の被災状況 | 周辺応援県職員                   | <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺応援県職員は、被災県内のインフラの状況について、災害対策本部に集約されている情報を定期的に入手する。</li> </ul>                                                                                             |
|                                                                                             |                         |                           | <ul style="list-style-type: none"> <li>・周辺応援県職員は、広域的なインフラの状況について確認を中部運輸局に要請し、その回答により情報を入手する。</li> <li>・連絡手段は、E-mail、FAX、電話（衛星電話、固定電話）のうち、使用可能な手段を用いる。</li> </ul>                                    |

### ②手順2：周辺応援県での一次物資拠点の必要規模の算定

応援物資チームは「物資拠点必要規模算定シート」（P 33 参照）に災害発生時間帯と周辺応援県内の市町村の被災有無を入力して、周辺応援県に必要な支援物資量と一次物資拠点の必要規模を算定する。被災県の応援に使用できる周辺応援県の一次物資拠点の規模は、使用できる周辺応援県の一次物資拠点候補施設の規模から、周辺応援県の一次物資拠点の必要規模を除き算定する。

### ③手順3：周辺応援県での一次物資拠点の選定

応援物資チームは、施設の立地状況、被災状況、周辺応援県での一次物資拠点の必要規模の算定を踏まえて、以下に示す選定の基準Ⅰ「公的施設を優先に選定」と選定の基準Ⅱ「条件が有利な施設を優先に選定」から、中部運輸局と協議の上、周辺応援県での一次物資拠点を選定する。

#### 選定の基準Ⅰ「公的施設を優先に選定」

周辺応援県内の一次物資拠点候補施設から以下の順に周辺応援県での一次物資拠点を選定する。

|           |                                                                                        |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 優先順位<br>1 | <u>周辺応援県内の一次物資拠点候補施設（公的施設）から選定</u><br>複数ある一次物資拠点候補施設（公的施設）から選定する必要がある場合には、選定の基準Ⅱを比べて選定 |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------|



優先順位1では一次物資拠点の規模が十分でない場合

|           |                                                                                        |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------|
| 優先順位<br>2 | <u>周辺応援県内の一次物資拠点候補施設（民間施設）から選定</u><br>複数ある一次物資拠点候補施設（民間施設）から選定する必要がある場合には、選定の基準Ⅱを比べて選定 |
|-----------|----------------------------------------------------------------------------------------|

#### 選定の基準Ⅱ「条件が有利な施設を優先に選定」

選定の基準Ⅰに該当する一次物資拠点候補施設が複数ある場合は、以下に示す施設の条件をもとに一次物資拠点を選定する。

|   | 施設の条件                             |
|---|-----------------------------------|
| 1 | 使用可能なスペースが大きい施設                   |
| 2 | 被災地周辺の高速道路ICから近く、遠方からのアクセス性が高い施設  |
| 3 | 幹線道路に面している、もしくは幹線道路からのアクセス性が優れた施設 |
| 4 | 被災地（または二次物資拠点）に近い施設               |
| 5 | フォークリフト等の荷役に使用する資機材が十分に確保できる施設    |
| 6 | トラックバース（荷下ろし、荷積み）に使用できるスペースが多い施設  |
| 7 | 一次物資拠点として速やかに開設できる施設              |



## 提案2：周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

対策5－1：周辺応援県での一次物資拠点の選定手順を決めておく。（周辺応援県での一次物資拠点候補施設の被災状況の調査方法を決めておく。）

周辺応援県の一次物資拠点候補施設の管理者は、①に示す手順で施設の被災状況を確認を行う。その際に、③に示す「施設被災状況チェックシート」を使用する。

## ①一次物資拠点候補施設の被災状況の確認手順

周辺応援県の一次物資拠点候補施設の管理者は、以下に示す手順に沿って、施設の被災状況を確認し、応援物資チームに状況を連絡する。

| 手順  |                                                                                    |
|-----|------------------------------------------------------------------------------------|
| 手順1 | 周辺応援県の一次物資拠点候補施設の管理者は事前に配布されている「施設被災状況チェックシート」のチェック項目を確認する。                        |
| 手順2 | 周辺応援県の一次物資拠点候補施設の管理者は確認した結果を、応援物資チームに連絡する。（連絡方法を②に示す。）                             |
| 手順3 | 応援物資チームは周辺応援県の一次物資拠点候補施設の管理者から連絡が場合は、周辺応援県の一次物資拠点候補施設の管理者に連絡し、連絡が取れない場合は、候補から除外する。 |
| 手順4 | 応援物資チームは、確認できた周辺応援県の一次物資拠点候補施設の状況を中部運輸局に連絡する。                                      |

## ②確認結果の連絡方法

被災周辺応援県の一次物資拠点候補施設の管理者は、以下の方法で確認結果を応援物資チームに連絡する。

| 連絡方法 |                                                     |
|------|-----------------------------------------------------|
| 方法1  | Eメールで「施設被災状況チェックシート」に記入した確認結果のエクセルファイルを送付する。        |
| 方法2  | FAXで「施設被災状況チェックシート」に記入した確認結果の紙ファイルを送信する。            |
| 方法3  | 電話（携帯電話、固定電話、衛星電話）で「施設被災状況チェックシート」に記入した確認結果を口頭で伝える。 |

## ③施設被災状況チェックシート（本協議会で配布）

周辺応援県の一次物資拠点候補施設の管理者は、事前に配布してある以下の「施設被災状況チェックシート」を使用して周辺応援県の一次物資拠点候補施設の被災状況を確認する。

|      |  |                           |  |
|------|--|---------------------------|--|
| 施設名称 |  | ●●● 物資拠点候補施設情報管理シートから転記する |  |
| 確認者  |  | ●●● 物資拠点候補施設情報管理シートから転記する |  |
| 確認日時 |  | 施設の被災状況を確認した日時の氏名を記載      |  |
|      |  | 年 月 日 時 分                 |  |

| 施設                | 確認項目                                        | 確認結果                                                                                                                                                                          | 状況記載欄                                                                                                                                                                                           |
|-------------------|---------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 施設                | 物資拠点として支援物資の保管・荷さばき・仕分けに使用できるスペースはあるか？      | <input type="checkbox"/>                                                                                                                                                      | <input type="checkbox"/> 単位で確認できる場合は、以下の項目から該当項目をチェック<br><input type="checkbox"/> 全て <input type="checkbox"/> 3/4程度 <input type="checkbox"/> 1/2程度 <input type="checkbox"/> 1/4程度以下             |
|                   | 他の用途で使用しているスペースのうち、近中に物資拠点として使用可能なスペースはあるか？ | <input type="checkbox"/>                                                                                                                                                      | <input type="checkbox"/> 単位で確認できる場合は、以下の項目をチェック<br><input type="checkbox"/> 全て <input type="checkbox"/> 3/4程度 <input type="checkbox"/> 1/2程度 <input type="checkbox"/> 1/4程度以下                   |
|                   | 災害時の人材の確保                                   | <input type="checkbox"/>                                                                                                                                                      | <input type="checkbox"/> 単位で確認できる場合は、以下の項目をチェック<br><input type="checkbox"/> 全て <input type="checkbox"/> 3/4程度 <input type="checkbox"/> 1/2程度 <input type="checkbox"/> 1/4程度以下                   |
|                   | トラックの出入り                                    | <input type="checkbox"/>                                                                                                                                                      | <input type="checkbox"/> 単位で確認できる場合は、以下の項目をチェック<br><input type="checkbox"/> 全て <input type="checkbox"/> 3/4程度 <input type="checkbox"/> 1/2程度 <input type="checkbox"/> 1/4程度以下                   |
| その他に損壊している箇所はあるか？ | <input type="checkbox"/>                    | <input type="checkbox"/> 単位で確認できる場合は、以下の項目をチェック<br><input type="checkbox"/> 全て <input type="checkbox"/> 3/4程度 <input type="checkbox"/> 1/2程度 <input type="checkbox"/> 1/4程度以下 |                                                                                                                                                                                                 |
| 物資                | 施設に備蓄している物資のうち、破損するなど被災地に供給できない物資はあるか？      | <input type="checkbox"/>                                                                                                                                                      | <input type="checkbox"/> 破損有無 <input type="checkbox"/> 破損無し <input type="checkbox"/> 破損している物資あり<br><input type="checkbox"/> 破損内容                                                                |
| 自家発電の有無           | 電源は確保できているか？                                | <input type="checkbox"/>                                                                                                                                                      | <input type="checkbox"/> 通常電源 <input type="checkbox"/> 自家発電<br><input type="checkbox"/> 電源無し（停電）<br><input type="checkbox"/> 自家発電稼働状況                                                           |
| 通信機器（災害時）         | 通信手段は確保できているか？                              | <input type="checkbox"/>                                                                                                                                                      | <input type="checkbox"/> 衛星電話 <input type="checkbox"/> 固定電話 <input type="checkbox"/> FAX <input type="checkbox"/> 衛星電話<br><input type="checkbox"/> 携帯電話 <input type="checkbox"/> E-mail         |
| 照明（災害時）           | 照明は使用可能か？                                   | <input type="checkbox"/>                                                                                                                                                      | <input type="checkbox"/> 照明の状況を以下の項目から該当項目をチェック<br><input type="checkbox"/> 通常照明を使用 <input type="checkbox"/> 非常用の照明が稼働 <input type="checkbox"/> 停電により使用不可 <input type="checkbox"/> 機器の破損により使用不可 |
| フォークリフトの台数        | 使用可能なフォークリフトはありますか？                         | <input type="checkbox"/>                                                                                                                                                      | <input type="checkbox"/> 使用可能なフォークリフトの台数を記載                                                                                                                                                     |
| パレットの枚数           | 使用可能なパレットの枚数はありますか？                         | <input type="checkbox"/>                                                                                                                                                      | <input type="checkbox"/> パレット <input type="checkbox"/> その他の資機材                                                                                                                                  |

|                             |       |
|-----------------------------|-------|
| 施設の連絡の記入欄（TEL, FAX, E-mail） |       |
| TEL:                        | FAX:  |
| 衛星電話:                       | 携帯電話: |
| E-mail:                     |       |

|                       |       |
|-----------------------|-------|
| 災害対策本部支援物資物流担当チームの連絡先 |       |
| TEL:                  | FAX:  |
| 衛星電話:                 | 携帯電話: |
| E-mail:               |       |



対策5－2：周辺応援県での一次物資拠点の開設手順を決めておく。

周辺応援県の一次物資拠点の開設は以下に示す①～④の手順で行う。

①手順1：被災県災害対策本部の物資チームへの職員派遣

- 1) 応援物資チームは、被災県からの応援要請を受けた後に、応援物資チームの周辺応援県の職員を被災県災害対策本部の物資チームに派遣する。

②手順2：必要な人材、資機材の手配

- 1) 応援物資チームの応援県倉庫協会派遣職員は、周辺応援県での一次物資拠点（公的施設）の運営に必要な人材、資機材の手配を応援県倉庫協会の協会企業に要請する。
- 2) 要請を受けた応援県倉庫協会の協会企業は、周辺応援県の一次物資拠点（公的施設）の運営に必要な人材、資機材を手配し、配備の目途（送り届けられる資機材の数量、日時）を、応援物資チーム応援県倉庫協会派遣職員に連絡する。

③手順3：選定結果の連絡と開設の要請

- 1) 応援物資チームは、周辺応援県での一次物資拠点として選定した旨を当該施設の管理者に連絡する。合わせて、一次物資拠点の運営に必要な人材、資機材の配備の目途（送り届けられる資機材の数量、日時）を当該施設の管理者に連絡する。

④手順4：開設の連絡

- 1) 応援物資チームから周辺応援県での一次物資拠点の運営を任された民間物流事業者は、運営に必要な人材や資機材が揃い、開設の準備が整い次第、当該施設が周辺応援県での一次物資拠点として稼働可能になった旨を、応援物資チームに連絡する。
- 2) 応援物資チームは、被災県災害対策本部の物資チームに派遣した職員を介して、被災県災害対策本部の物資チームに周辺応援県での一次物資拠点が開設できた旨を連絡する。

⑤手順5：周辺応援県での一次物資拠点の運営の開始

対策5－3：周辺応援県での一次物資拠点の運営業務内容を決めておく。

応援物資チームから要請を受けた民間物流事業者は、周辺応援県での一次物資拠点の運営について以下の業務で実施する。また、物資チームおよび応援物資チームは一次物資拠点を運営する民間物流事業者を補助するために、②に示す業務を実施する。

### ①一次物資拠点の運営業務

民間物流事業者は、以下業務について一次物資拠点を運営する。

#### 業務

1. 応援物資チームから届く支援物資の輸送情報（品目、量、到着予定日時）に基づく受入準備
2. 到着した支援物資の荷下ろし、荷さばき、検品、入庫（ロケーション、在庫入力）、到着情報の応援物資チームへの連絡
3. 応援物資チームから届く支援物資要請情報（品目、量、届け先）に基づく出庫作業（在庫引当、ピッキング、出荷荷揃え）
4. トラック到着確認
5. トラック積み込み、出庫、在庫引落し、出庫情報の応援物資チームへの連絡
6. 支援物資要請情報の在庫が不足している場合、応援物資チームに手配を要請（他の一次物資拠点の在庫確認要請）
7. 応援物資チームとの在庫情報の照合
8. 一次物資拠点で滞留物資が発生した場合、応援物資チームに処理を要請
9. 一次物資拠点の運営に携わる人材や資機材が不足する場合、応援物資チームに追加を要請
10. 他、付随する業務

### ②一次物資拠点の監督業務

物資チームおよび応援物資チームは、以下の業務を実施し、一次物資拠点を運営する民間物流事業者とともに支援物資物流を実施する。

#### 物資チームの業務

1. 「物資調達シート」を使用して、内閣府へ支援物資の調達を要請し、内閣府から支援物資の調達状況についての回答受け取り
2. 被災県内の各市町村からの支援物資の要請内容のとりまとめ
3. 周辺応援県から物資チームに派遣されている職員を介して、支援物資の輸送情報（品目、数量、到着予定日時）および市町村からの支援物資の要請情報（品目、量、届け先）
4. 他、付随する業務

#### 応援物資チームの業務

1. 支援物資の輸送情報（品目、数量、到着予定日時）および市町村からの支援物資の要請情報（品目、量、届け先）を被災県災害対策本部の物資チームへの派遣職員から受取
2. 一次物資拠点の運営担当に支援物資の輸送情報（品目、数量、到着予定日時）および市町村からの支援物資要請情報（品目、量、届け先）を連絡
3. 一次物資拠点の運営担当から連絡を受けた一次物資拠点の運営スケジュールをもとに、一次物資拠点から二次物資拠点への支援物資の輸送をトラック協会の協会員企業に要請
4. 一次物資拠点の運営担当から支援物資到着情報の連絡受け取り
5. 市町村からの支援物資要請をもとに在庫引当
6. 一次物資拠点の運営担当からの出庫情報の連絡をもとに在庫引落
7. 一次物資拠点の在庫情報との照合
8. 一次物資拠点の運営担当からの資機材や人材の要請を受けて、トラック協会や倉庫協会に資機材や人材を追加要請
9. 一次物資拠点で滞留物資が発生した時の対処方法の決定と連絡
10. 一次物資拠点として使用している施設の維持管理（必要に応じて改修）
11. 一次物資拠点の電力などのライフラインの維持確保
12. 他、付随する業務

## 提案2：周辺応援県での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順

### 3. 対策案の提案

対策6：県は、トラック協会、倉庫協会と以下の事項について協定を締結する。

県、トラック協会、倉庫協会の間で、以下に示すように他の県が被災した際の応援について協定を締結する。

| 項目         | 内容                                               |
|------------|--------------------------------------------------|
| 他県への応援に関して | 県が被災した他の県への応援を行う場合には、自県が被災した場合の行動に準じて他の県への応援を行う。 |

【参考】「検討1 被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営の行動手順」での協定内容

以下、自県が被災した場合における県、トラック協会、倉庫協会間での協定（P.36再掲載）

| 項目                 | 内容                                                                                                                                                                                                                                                                |
|--------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 災害対策本部への人員派遣に関して   | ①災害発生時には、トラック協会、倉庫協会は、災害対策本部の物資チームに人員を派遣する。（基準による自動参集）<br>②災害対策本部に派遣する人員は、下記の条件全てに合致する人員に優先順位をつけて複数設定しておき、協会が県に提示する。<br>条件1：保管・仕分け・輸送というトータルの物流システムを構築できる者<br>条件2：利用する公的施設の施設内養生のためのノウハウと資材調達ができる者<br>条件3：パレット・フォークリフト・車両などを調達できる者                                |
| 物資保管に関して           | ①県は、物資の保管等を行う施設の開設の必要があるときは、倉庫協会に対して以下の事項を明示して要請する。<br>事項1：災害の状況及び応援を要請する事由、 事項2：必要とする保管施設の地域、<br>事項3：応援を必要とする期間、 事項4：主な保管品目、 事項5：その他参考となる事項<br>②公的施設を物資拠点とする場合に備えて、倉庫協会は拠点運営の担当企業、荷役機器（フォークリフト、カーゴ等）、荷役する人の手配企業に優先順位をつけて複数設定する。                                  |
| 物資輸送に関して           | ①県は、物資の緊急輸送等を実施するために、トラック協会の協力が必要と認めたときは、以下の事項を明示して、物資の緊急輸送等を要請する。<br>事項1：災害の状況及び応援を要請する事由、<br>事項2：応援を必要とする車両数、車両の種類及び人員<br>事項3：物資の積み込み場所及び輸送先、 事項4：物資の内容と数量、<br>事項5：緊急輸送を必要とする期間、 事項6：物流専門家の派遣、 事項7：その他必要な事項<br>②輸送の際の担当企業や車両について、トラック協会は、物資輸送を行う会員企業、車両を複数設定する。 |
| トラック協会と倉庫協会の協力に関して | ①県、トラック協会、倉庫協会は、それぞれが知り得た災害に関する諸情報を互いに提供する。<br>②県の特別な要請がある場合には、トラック協会が保管、倉庫協会が輸送を実施する。                                                                                                                                                                            |

## 提案3：情報の共通化のための方法の統一

#### (1)．東日本大震災における実態

東日本大震災では、支援物資物流に係る機関の情報共有が進まないために、余剰在庫の発生、一次物資拠点での作業効率低下、輸送車両の迂回などの問題が生じた。

##### ①．一次物資拠点の運営に関する情報の共通化の実態

- A: 事前の連絡や調整がないまま、国や都道府県から県に支援物資が大量に送付され、現場で混乱する場面あり。
- B: 情報の混乱により、関係者間の情報伝達や交換が十分にできず、事前の調整・連絡がないまま、一次物資拠点に大量に支援物資が届いたことで、荷さばき作業に混乱が発生。
- C: 一次物資拠点に必要量を超える大量の支援物資や中身が分からない混載物資が輸送されたことにより、大量の支援物資が滞留し、保管スペースの圧迫、一次物資拠点における作業の非効率化の問題が発生。
- D: 各県では、各々の一次物資拠点において、物資情報管理システム等を導入するなどして、在庫管理を実施。
- E: 情報伝達面の問題点は、「支援物資の要望把握時や物資調達、各物資拠点の在庫管理の品目分類が統一されていなかったため、要望と在庫のマッチングに時間を要したこと」、「被災地からの物資要望を複数の窓口で受け付けて情報集約ができなかったこと」、「一次物資拠点への入庫情報に不備があったこと」であった。

##### ②．輸送に関する情報の共通化の実態

- A: 支援物資の輸送車両は、緊急通行車両の事前届出が行われていなかったため、緊急通行車両確認標章の発行に際して遅延・混乱あり。
- B: 道路啓開情報をもとに、支援物資の運行計画を立てたが、支援物資輸送ルート上に大型車通行不可(小型車は通行可)の箇所があり、引き返す必要が生じたなど、道路啓開情報を正確に把握できなかったため、輸送が非効率化。



(2)．情報の共通化における課題

課題 7：災害発生時に関係する機関の連絡が円滑にできるように、関係する機関の連絡体制を事前に設定しておくこと

課題 8：災害発生時に活用できるように、一次物資拠点候補施設の情報を事前に関係する機関で持つこと

課題 9：災害発生時の一次物資拠点候補施設の被災状況、一次物資拠点の必要規模に関して、情報の共通化方法を統一すること

課題 10：災害発生時の物資調達、道路交通情報、在庫管理に関して、情報の共通化方法を統一すること

### (3)．対策案の提案

情報の共通化に関する各課題に対して、「対策（案）」を以下に示す。

| 課題       |                                                       | 対策      |                                                                   | 今年度 |       | 記載<br>ページ |
|----------|-------------------------------------------------------|---------|-------------------------------------------------------------------|-----|-------|-----------|
|          |                                                       |         |                                                                   | 今年度 | 次年度以降 |           |
| 課題<br>7  | 災害発生時に関係機関の連絡が円滑にできるように、関係する機関の連絡体制を事前に設定しておくこと       | 対策 7    | 災害発生時に被災県内での一次物資拠点の選定・開設・運営を行うために、連絡表を作成し、連絡方法を決めておく。（対策 1－3 と同様） | ○   |       | P.29      |
| 課題<br>8  | 災害発生時に活用できるように、一次物資拠点候補施設の情報を事前に関係する機関で持つこと           | 対策 8－1  | 平常時において、把握すべき一次物資拠点候補施設の情報内容を決めておく。                               | ○   |       | P. 56～57  |
|          |                                                       | 対策 8－2  | 情報の保有方法、情報の更新方法を決めておく。                                            | ○   |       | P. 58     |
| 課題<br>9  | 災害発生時の一次物資拠点候補施設の被災状況、一次物資拠点の必要規模に関して、情報の共通化方法を統一すること | 対策 9－1  | 一次物資拠点候補施設の被災状況の調査方法を決めておく。（対策 2－1 と同様）                           | ○   |       | P.32      |
|          |                                                       | 対策 9－2  | 一次物資拠点の必要規模の算定方法を決めておく。（対策 2－1 と同様）                               | ○   |       | P.33      |
| 課題<br>10 | 災害発生時の物資調達、道路交通情報、在庫管理に関して、情報の共通化方法を統一すること            | 対策 10－1 | 支援物資調達には、内閣府の「物資調達シート」を活用する。                                      | ○   |       | P. 59～60  |
|          |                                                       | 対策 10－2 | 支援物資には、経済産業省の「共通荷札」を活用する。                                         | ○   |       | P. 61     |
|          |                                                       | 対策 10－3 | 道路通行情報の収集方法を決めておく。                                                | ○   |       | P. 62～64  |

## 提案3：情報の共通化のための方法の統一

### 3. 対策案の提案

対策8－1：平常時において、把握すべき一次物資拠点候補施設の情報を決めておく。

物資チームが平常時において把握すべき一次物資拠点候補施設の情報を①に示す。

#### ①関係する機関が保有する一次物資拠点候補施設の情報一覧

|        |                                   |       |                                                |
|--------|-----------------------------------|-------|------------------------------------------------|
| 施設概要   | 施設名                               | 施設の規模 | 物資の荷さばき・保管に使用可能な床面積<br>(施設全体、災害発生時に供出可能な想定床面積) |
|        | 施設の管理者                            |       |                                                |
|        | 平常時の作業時間、曜日                       |       |                                                |
| 位置アクセス | 施設の所在地                            | 設備・備品 | エレベーターの有無（物資の搬入搬出に使用可能か）                       |
|        | 施設の海拔                             |       | シャッターの種類（手動による開閉の可否）                           |
|        | 高速ICからの距離と所要時間                    |       | 非常の電源の有無、照明の有無                                 |
|        | 拠点付近の道路の幅員                        |       | 平常時の連絡手段                                       |
| 施設の態様  | 屋根の有無                             |       | 非常時の通信手段の有無、（固定電話、衛星電話、FAX）                    |
|        | 階数                                |       | フォークリフトの配備台数<br>(平常時、災害発生時に使用可能と想定される台数)       |
|        | 床の強度（フォークリフト使用可否）                 |       | パレットの保有枚数<br>(平常時、災害発生時に使用可能と想定される枚数)          |
|        | 稼働可能時間（災害発生時に24時間稼働できるか）          |       | 保有するテントの張数とサイズ                                 |
|        | トラックの施設内進入の可否（進入可能な最大車種）          |       | 保有する防水用ブルーシートの枚数とサイズ                           |
|        | トラックの施設横付けの可否（横付け可能な車種、台数）        |       |                                                |
|        | トラックの進入経路（入り口と出口が別になっているか）        |       |                                                |
|        | 耐震性（新耐震基準に対応できているか）               |       |                                                |
|        | 冷蔵品への対応可否（容量）                     |       |                                                |
|        | 冷凍品への対応可否（容量）                     |       |                                                |
|        | 海上コンテナへの対応可否<br>(対応可能なコンテナサイズ、個数) |       |                                                |
|        | 鉄道コンテナへの対応可否<br>(対応可能なコンテナサイズ、個数) |       |                                                |

## 提案3：情報の共通化のための方法の統一

### 3. 対策案の提案

対策8－1：平常時において、把握すべき一次物資拠点候補施設の情報を決めておく。

一次物資拠点候補施設の情報を、一次物資拠点候補施設情報管理シート（①参照）に入力する。  
情報を管理するために、電子ファイルと紙ファイルを作成し、協議会にて配布する。

#### ①一次物資拠点候補施設情報管理シート

|              |                      |             |  |  |    |
|--------------|----------------------|-------------|--|--|----|
| 施設名          |                      |             |  |  | 備考 |
| 所有者(管理者)     |                      |             |  |  |    |
| 住所           |                      |             |  |  |    |
| 施設概要         | 施設名                  |             |  |  |    |
|              | 施設の管理者               |             |  |  |    |
|              | 平常時の営業時間、曜日          |             |  |  |    |
| 位置<br>アクセス   | 施設の所在地               |             |  |  |    |
|              | 施設の海拔                |             |  |  |    |
|              | 高速からの距離と所要時間         |             |  |  |    |
|              | 拠点付近の道路の幅員           |             |  |  |    |
| 個別の施設の名称     |                      |             |  |  |    |
| 施設の<br>状態    | 屋根の有無                |             |  |  |    |
|              | 階数                   |             |  |  |    |
|              | 床の強度(フォークリフト使用可否)    |             |  |  |    |
|              | 稼働可能時間               |             |  |  |    |
|              | トラックの施設内進入           | 進入の可否       |  |  |    |
|              |                      | 進入可能な最大車種   |  |  |    |
|              | トラックの施設横付けの可否        | 横付けの可否      |  |  |    |
|              |                      | 横付け可能な車種、台数 |  |  |    |
|              | トラックの進入経路            |             |  |  |    |
|              | 耐震性                  |             |  |  |    |
|              | 冷蔵品への対応可否(容量)        |             |  |  |    |
|              | 冷凍品への対応可否(容量)        |             |  |  |    |
|              | 海上コンテナへの対応可否         | 対応可否        |  |  |    |
|              | コンテナサイズ、個数           |             |  |  |    |
| 鉄道コンテナへの対応可否 | 対応可否                 |             |  |  |    |
|              | コンテナサイズ、個数           |             |  |  |    |
| 施設の規模        |                      |             |  |  |    |
| 設備<br>品      | エレベーターの有無            |             |  |  |    |
|              | シャッターの種類             |             |  |  |    |
|              | 非常の電源の有無             |             |  |  |    |
|              | 非常の照明の有無             |             |  |  |    |
|              | 平常時の連絡手段             |             |  |  |    |
|              | 非常時の通信手段の有無          |             |  |  |    |
|              | フォークリフトの配備台数         |             |  |  |    |
|              | パレットの保有枚数            |             |  |  |    |
|              | 保有するテントの張数とサイズ       |             |  |  |    |
|              | 保有する防水用ブルーシートの枚数とサイズ |             |  |  |    |
| データ作成日(更新日)  |                      |             |  |  |    |

## 提案 3：情報の共通化のための方法の統一

### 3. 対策案の提案

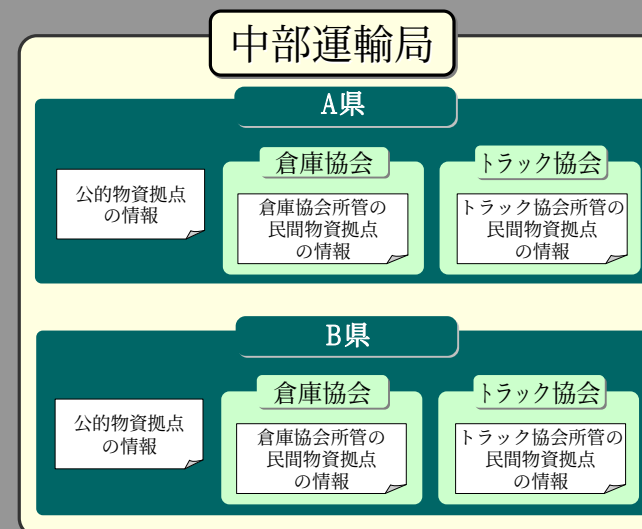
対策 8－2：情報の保有方法、情報の更新方法を決めておく。

一次物資拠点候補施設の情報は、情報保有方法（①参照）に従って関係機関が保有し、情報更新方法（②参照）に従い毎年データを更新する。

#### ①平常時における一次物資拠点候補施設の情報保有方法

- 1) 取り扱う情報は、一次物資拠点候補施設（公的施設）の情報（以下、公的拠点情報）、倉庫業者の一次物資拠点候補施設（民間施設）の情報（以下、倉庫拠点情報）、運送業者の一次物資拠点候補施設（民間施設）の情報（以下、トラック拠点情報）とする。
- 2) 県は、自県内の全ての一次物資拠点候補施設の情報を保有する。
- 3) 倉庫協会は協会が所管する倉庫拠点情報を保有し、トラック協会は協会が所管するトラック拠点情報を保有する。
- 4) 中部運輸局は、中部地域すべての一次物資拠点候補施設の情報を保有する。
- 5) 県は、一次物資拠点候補施設の情報のうち以下に示す 2 項目について、他県の情報も共有する。  
①名称、②住所

【一次物資拠点候補施設の情報保有体制のイメージ】



#### ②平常時における候補施設の情報更新方法

- 1) 県と各協会は、毎年 4 月に一次物資拠点候補施設の情報を確認し、施設の閉鎖や立て直しが無いかを各協会や施設管理者に確認する。
- 2) また、県は新設された施設があればその情報を確認し、新たな一次物資拠点候補施設として追加するかを検討する。
- 3) 一次物資拠点候補施設の更新・追加がある場合には、県と各協会がそれぞれデータを更新し、中部運輸局へ最新のデータを提供する。



## 提案3：情報の共通化のための方法の統一

### 3. 対策案の提案

対策10-1：支援物資調達には、内閣府の「物資調達シート」を活用する。

支援物資の調達には、内閣府で作成した「物資調達シート（①参照）」を活用する。

#### ①物資調達シート

様式1

| 【 調達物資名 】           |           | 物資調達シート  |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|---------------------|-----------|----------|--------|--------|-----------|-----------|-----|-------|--------------------------------|-----------|---|--------------|----|---|--------|---|---|---|---|
| 確認欄                 | 緊対本部受付    | 調達省庁     | 調達業者   | 輸送調整省庁 | 輸送業者      | 輸送者       | 荷受者 |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     | 担当者       |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     | 連絡先       |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     | 受付日時      |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     |           | 種別       |        | 控      |           | A         |     | B     |                                | C         |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     |           |          |        |        |           | 納品伝票      |     | 納品伝票  |                                | 運転者控      |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     |           | 番号 00000 |        | 厚      |           | 00000-0-0 |     | 国交    |                                | 0000-0    |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     |           |          |        | 農      |           | 00000-0-0 |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     |           |          |        | 経      |           | 00000-0-0 |     | 防衛    |                                | 0000-0    |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     |           |          |        | そ      |           | 00000-0-0 |     | そ     |                                | 0000-0    |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
| 要請情報欄               | 所属        |          |        |        | 所在地       |           |     |       | 大型車搬入の可否                       |           |   | リフト有無        |    |   | 対応可能時間 |   |   |   |   |
|                     | 発注・要請元    |          |        |        | 納入・搬入先    |           |     |       | 備考                             |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     | 担当者       |          |        |        | 施設名       |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     | 連絡先       |          |        |        | 担当者氏名・連絡先 |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     | 品目名       | 分類       | 備考     | 数量     | 単位        | 単位・ロット数   | 梱包数 | 総数    | 総重量                            | 全体の荷姿、寸法等 |   |              | 備考 |   |        |   |   |   |   |
|                     | 要請品目      |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     |           |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     |           |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     |           |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     |           |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
| 調達情報<br>(上記○印のある物資) | 会社名       |          |        |        | 所在地       |           |     |       | 出荷可能日時                         | 年         | 月 | 日            | 時  | 分 |        |   |   |   |   |
|                     | 所在地       |          |        |        | 施設名       |           |     |       | 有償・無償の区分                       | 自家輸送可否    |   | 自家輸送可の場合の行先地 |    |   |        |   |   |   |   |
|                     | 担当者氏名・連絡先 |          |        |        | 荷積・出庫場所   |           |     |       | 備考(食品保全情報等)                    |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     |           |          |        |        | 担当者氏名・連絡先 |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
| 輸送情報欄               |           |          |        |        |           |           |     |       |                                | 最終到着予定時間  |   |              |    |   | 年      | 月 | 日 | 時 | 分 |
| 区分                  | 運送手段・ルート  | 輸送業者・省庁  | ①車両番号等 |        | ②車両番号等    |           | 連絡先 | 有償・無償 | 備考(中継地の所在情報、到着予定時間等の通信連絡事項を記載) |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
| 出庫(集荷)              |           |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
| 中継                  | 中継地       |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     | 発駅・港      |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     | 着駅・港      |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
|                     | 中継地       |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
| 補助欄                 |           |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |
| 特記事項欄               |           |          |        |        |           |           |     |       |                                |           |   |              |    |   |        |   |   |   |   |

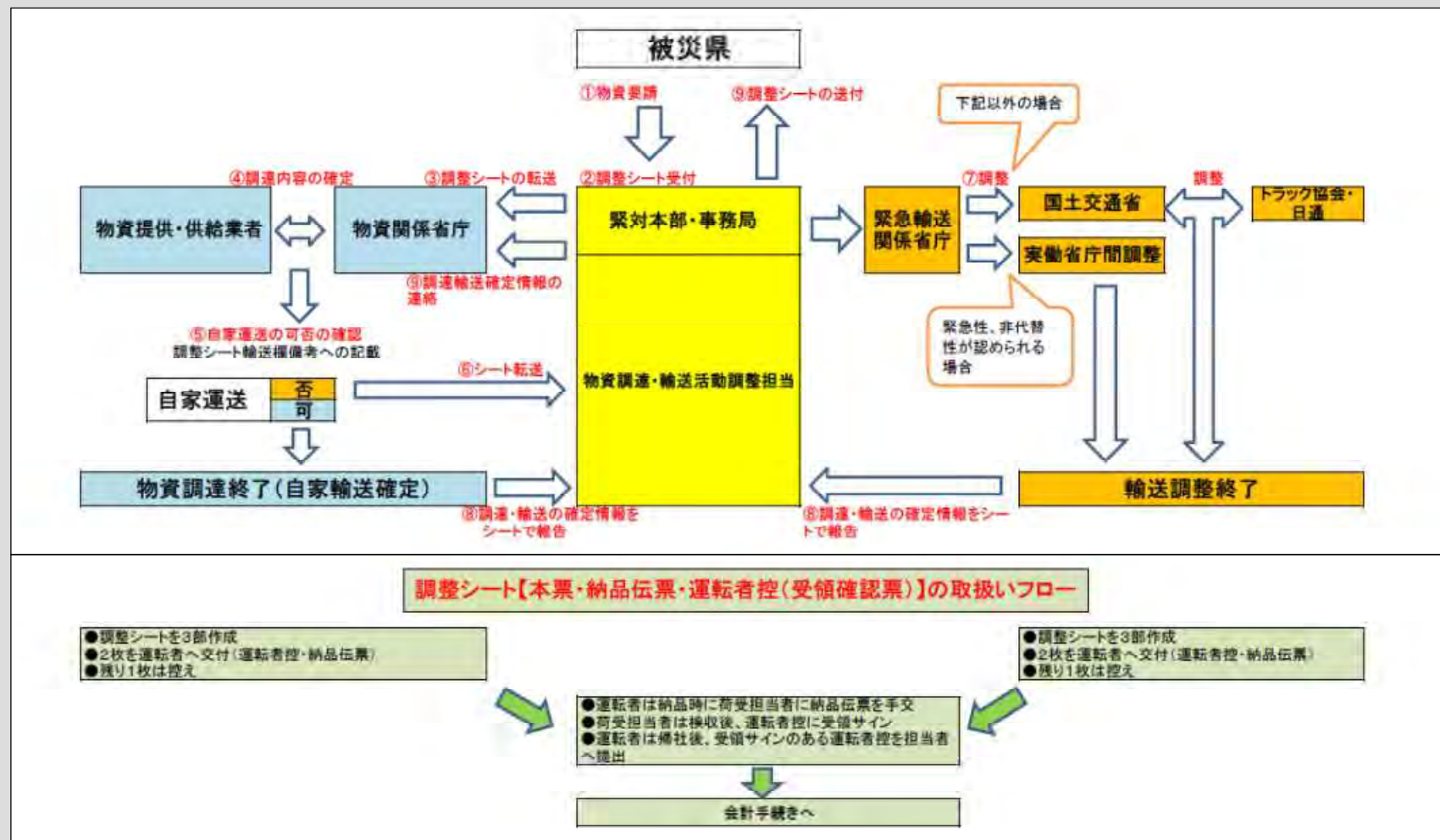
## 提案3：情報の共通化のための方法の統一

### 3. 対策案の提案

対策10-1：支援物資調達には、内閣府の「物資調達シート」を活用する。

「物資調達シート」は、以下に示すフロー（②参照）に従って、活用する。

#### ②物資調達・輸送調整業務（情報の流れ）フロー（案）



## 提案 3：情報の共通化のための方法の統一

### 3. 対策案の提案

対策 10－2：支援物資には、経済産業省の「共通荷札」を活用する。

支援物資には、経済産業省で作成した「共通荷札（①参照）」を添付する。

#### ①共通荷札の様式

| 緊急支援物資 内容表示ラベル |            |  |
|----------------|------------|--|
| 品目             |            |  |
| 提供者名           |            |  |
| 商品名            |            |  |
| 数量・重量          | ・ kg / ケース |  |
| 賞味・消費期限        | 年 月 日      |  |
| 備考             | (品目備考)     |  |
|                | (管理項目)     |  |

## 提案 3：情報の共通化のための方法の統一

### 3. 対策案の提案

対策 10－3：道路通行情報の収集方法を決めておく。

物資チームは①に示す機関が保有する道路通行情報（②参照）を収集し、物資チーム内で持つとともに、物資拠点の選定に使用する。なお、可能であれば、一次物資拠点を運営している民間物流事業者に物資チームが道路通行情報を提供する。

#### ①情報を入手する機関

以下に示す各機関から道路通行情報を入手する。

| 情報を入手する機関     |           | 把握している内容                  |
|---------------|-----------|---------------------------|
| 災害対策本部内で収集    | 中部地方整備局   | 直轄国道の通行情報                 |
|               | NEXCO中日本  | 高速道路の通行情報                 |
|               | 被災県(建設部門) | 県管理道路の通行情報                |
|               | 自衛隊       | 救援活動をしている地域の道路通行情報        |
|               | 県警        | 救援活動や通行規制をしている地域の道路通行情報   |
| 公表されている情報から収集 | 消防        | 救援活動をしている地域の道路通行情報        |
|               | ITS Japan | 乗用車・大中型トラック・小型トラックの通行実績情報 |
|               | いすゞ       | 大中型トラック、小型トラックの通行実績       |
|               | ホンダ       | 乗用車の通行実績                  |
|               | トヨタ       | 乗用車の通行実績                  |

#### ②入手する道路通行情報

以下の車種別、道路種別別に道路通行情報を入手する。

|      |                        |
|------|------------------------|
| 車種   | 乗用車、トラック(大型、中型、小型)     |
| 道路種別 | 国道(県管理道路含む)、高速道路、県管理道路 |



## 提案3：情報の共通化のための方法の統一

## 3. 対策案の提案

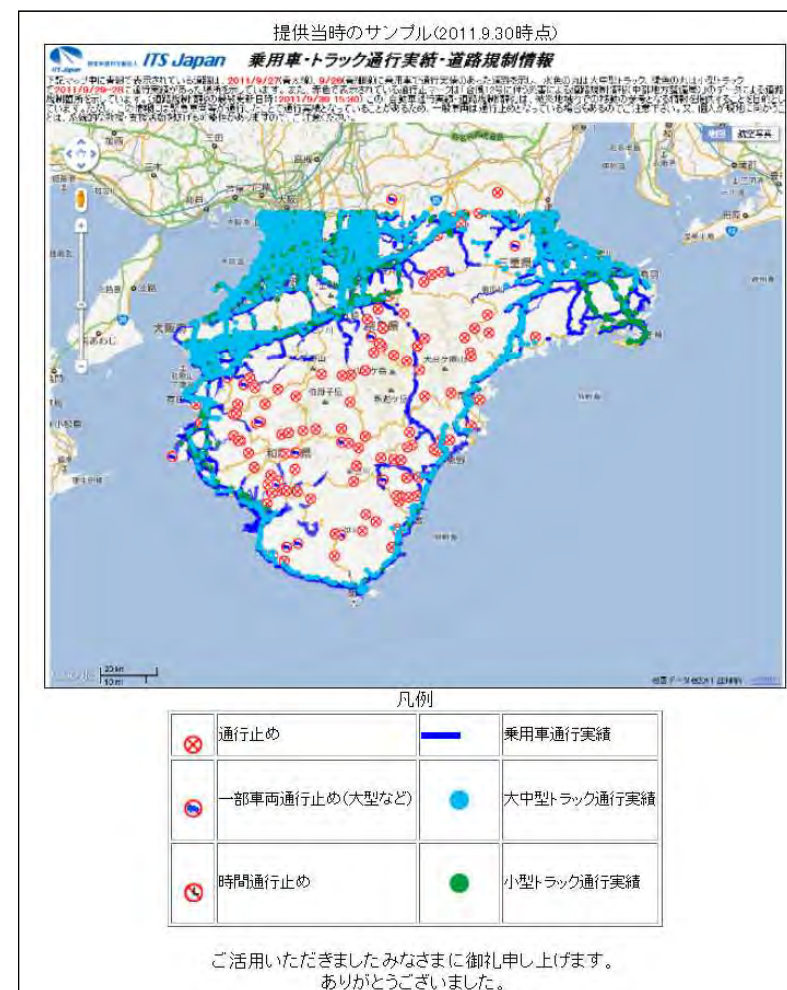
【参考】ITS Japanの通行実績情報

### ■ITS Japanの通行実績・通行止情報Map

2011年3月 東日本大震災



2011年9月 台風11号





## 提案3：情報の共通化のための方法の統一

### 3. 対策案の提案

【参考】中部地域の早期復旧支援ルートの確保

#### ■早期復旧支援ルート確保手順(中部版くしの歯作戦)

